

平成 31 年度

阪南 2 区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（11 月分）

## 目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日および調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較	9
4-2 水生生物調査結果	21
4-2-1 植物プランクトン調査結果	21
4-2-2 動物プランクトン調査結果	21
4-2-3 底生生物調査結果	22
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果	23
4-2-5 付着生物調査結果	24
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果	26

### 1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

### 2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
11月5日			○	底生生物、魚卵・稚仔魚
11月6日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン 付着生物 漁獲対象動植物（刺網設置）
11月7日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
11月12日		○		現場機器測定
11月19日		○		現場機器測定
11月26日		○		現場機器測定

### 3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動植物プランク トン、魚卵・稚 仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

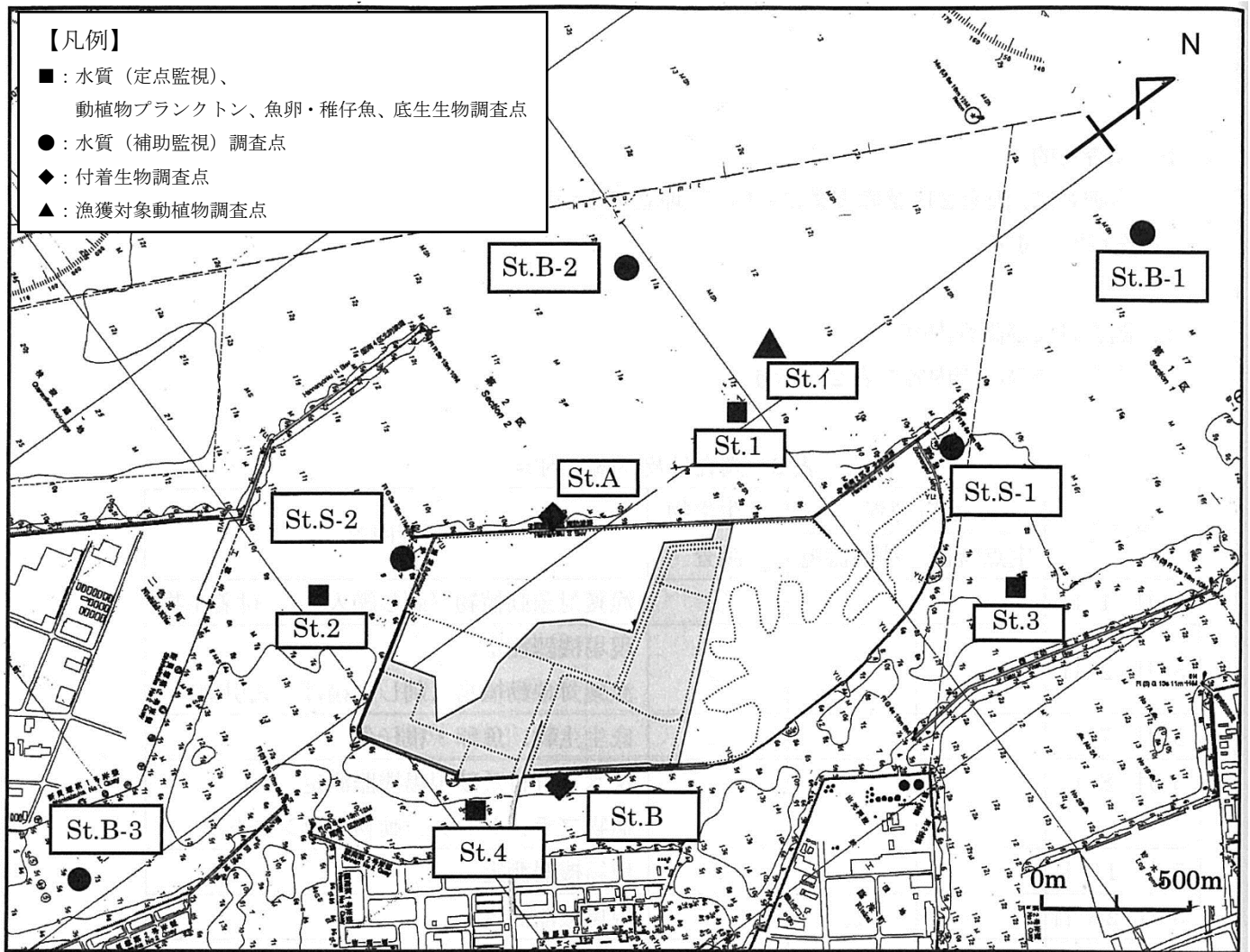


図3 調査地点

#### 4. 調査結果

##### 4-1 水質調査結果

###### 4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

###### 1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

###### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. 2の下層においてやや高い値がみられた。

###### 3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：2019年11月6日

項目\地点番号		St.1	St.2	St.3	St.4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:49	11:21	10:11	12:18				
水温 (°C)	上層	21.3	20.8	20.8	21.2	20.8	～	21.3	21.0
	下層	21.4	21.6	21.1	21.7	21.1	～	21.7	21.5
塩分	上層	31.6	30.9	31.5	31.4	30.9	～	31.6	31.4
	下層	31.8	31.9	31.7	31.8	31.7	～	31.9	31.8
濁度 度(カサ)	上層	1	<1	<1	<1	<1	～	1	1
	下層	2	4	2	1	1	～	4	2
pH	上層	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	～	8.2	-
	下層	8.0	8.0	8.1	8.0	8.0	～	8.1	-
SS (mg/L)	上層	3	2	1	2	1	～	3	2
	下層	2	3	1	2	1	～	3	2
VSS (mg/L)	上層	1	1	<1	<1	<1	～	1	1
	下層	<1	<1	<1	1	<1	～	1	1
COD (mg/L)	上層	1.7	1.7	1.8	1.8	1.7	～	1.8	1.8
	下層	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	～	1.6	1.6
DO (mg/L)	上層	6.9	8.3	7.1	7.8	6.9	～	8.3	7.5
	下層	6.2	5.8	6.4	5.7	5.7	～	6.4	6.0
全窒素 (mg/L)	上層	0.31	0.25	0.30	0.27	0.25	～	0.31	0.28
	下層	0.33	0.31	0.35	0.32	0.31	～	0.35	0.33
全リン (mg/L)	上層	0.035	0.025	0.031	0.030	0.025	～	0.035	0.030
	下層	0.037	0.036	0.033	0.037	0.033	～	0.037	0.036
クロロフィルa (μg/L)	上層	3.1	4.3	4.6	5.6	3.1	～	5.6	4.4
	下層	3.7	3.2	5.3	3.5	3.2	～	5.3	3.9

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-1-2 現場機器測定結果

調査年月日: 2019年11月6日

調査地点		St.1					
時刻		10:49					
水深(m)		12.2					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	21.3	31.6	8.1	6.9	94	2	
1.0	21.3	31.6	8.1	6.9	94	1	
2.0	21.4	31.7	8.1	6.5	90	2	
3.0	21.4	31.7	8.1	6.5	89	2	
4.0	21.4	31.7	8.1	6.4	88	2	
5.0	21.4	31.8	8.1	6.4	88	2	
6.0	21.4	31.8	8.1	6.3	87	2	
7.0	21.4	31.8	8.0	6.3	86	2	
8.0	21.4	31.8	8.0	6.3	86	2	
9.0	21.4	31.8	8.0	6.2	85	2	
10.0	21.4	31.8	8.0	6.3	86	2	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	21.4	31.8	8.0	6.2	85	2	
B-1.0	21.4	31.8	8.0	6.2	85	3	
B-0.5	21.4	31.8	8.0	6.2	85	3	

調査地点		St.2					
時刻		11:21					
水深(m)		13.5					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	20.8	30.9	8.2	8.3	112	<1	
1.0	20.8	30.9	8.2	8.3	112	<1	
2.0	21.0	31.3	8.2	8.3	113	<1	
3.0	21.1	31.5	8.2	7.5	102	<1	
4.0	21.1	31.5	8.2	7.4	101	<1	
5.0	21.1	31.6	8.1	7.2	98	<1	
6.0	21.3	31.6	8.1	7.0	96	1	
7.0	21.4	31.7	8.1	6.6	91	1	
8.0	21.5	31.8	8.1	6.4	88	1	
9.0	21.5	31.8	8.1	6.2	86	1	
10.0	21.5	31.8	8.0	6.0	83	3	
11.0	21.6	31.8	8.0	5.9	82	3	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	21.6	31.9	8.0	5.8	80	4	
B-1.0	21.6	31.9	8.0	5.6	77	8	
B-0.5	21.6	31.9	8.0	5.4	74	9	

調査地点		St.3					
時刻		10:11					
水深(m)		8.7					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	20.9	31.5	8.1	7.1	96	<1	
1.0	20.8	31.5	8.1	7.1	96	<1	
2.0	20.9	31.5	8.1	7.1	96	<1	
3.0	20.8	31.5	8.1	7.1	96	<1	
4.0	20.8	31.5	8.1	7.0	95	1	
5.0	20.8	31.5	8.1	6.9	94	1	
6.0	20.9	31.6	8.1	6.9	94	1	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	21.1	31.7	8.1	6.4	88	2	
B-1.0	21.2	31.7	8.1	6.2	85	2	
B-0.5	21.1	31.7	8.1	6.2	85	3	

調査地点		St.4					
時刻		12:18					
水深(m)		11.8					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	21.1	31.3	8.2	7.9	107	<1	
1.0	21.2	31.4	8.2	7.8	106	<1	
2.0	21.4	31.5	8.2	7.7	105	1	
3.0	21.4	31.5	8.1	7.4	101	<1	
4.0	21.6	31.6	8.1	6.7	92	1	
5.0	21.6	31.7	8.1	6.2	85	<1	
6.0	21.5	31.7	8.1	6.1	84	<1	
7.0	21.6	31.7	8.0	5.9	82	1	
8.0	21.6	31.8	8.0	5.9	82	1	
9.0	21.7	31.8	8.0	5.8	80	1	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	21.7	31.8	8.0	5.7	79	1	
B-1.0	21.8	31.9	8.0	5.2	72	4	
B-0.5	21.8	31.9	8.0	5.1	71	5	



表 4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			11月6日	11月6日	11月6日	11月6日
調査開始時刻			10:49	11:21	10:11	12:18
天気・雲量			快晴・0	快晴・0	快晴・0	快晴・0
風向・風力			NE・2	NE・2	NE・2	NW・1
風浪階級			2	2	2	1
気温	℃		16.8	16.5	16.7	17.1
水深	m		12.2	13.5	8.7	11.8
透明度	m		3.7	5.6	5.7	4.7
水色 (マンセル値)			dark green (5G2.4/3)	dark green (5G2.4/3)	dark green (5G2.4/3)	dark green (5G2.4/3)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	21.3	20.8	20.8	21.2
		下	21.4	21.6	21.1	21.7
透視度	cm	上	>50	>50	>50	>50
		下	>50	>50	>50	>50
流速	cm/sec	上	3.5	14.5	2.3	2.2
		下	4.1	4.2	12.4	5.4
流向	(°)	上	329	70	16	188
		下	204	128	129	125

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

表4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日 : 2019年11月6日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 <sup>注)</sup>
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○ : 基準内      × : 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

#### 4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-4、補助監視野帳を表4-1-2-5～表4-1-2-8に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-9、監視基準との比較を表4-1-2-10に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

#### ・ 11月6日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項なし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

##### 3) 現場機器測定

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

#### ・ 11月12日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項なし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-1の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

#### ・ 11月19日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 11月26日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 2019年11月6日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 53	09 : 45	-			09 : 00	09 : 19	09 : 36	-	
水温 (°C)	上層	20.8	20.9	20.8	～	20.9	22.0	21.5	21.0	21.5	
	下層	20.9	21.4	20.9	～	21.4	22.0	21.5	21.1	21.5	
塩分	上層	31.5	31.4	31.4	～	31.5	31.8	31.8	31.5	31.7	
	下層	31.7	31.7	31.7	～	31.7	32.0	31.8	31.6	31.8	
濁度 (カサ)	上層	1	2	1	～	2	2	2	1	2	
	下層	2	1	1	～	2	2	2	2	2	
pH	上層	8.1	8.2	8.1	～	8.2	8.0	8.0	8.2	-	
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.0	8.0	8.1	-	
SS(mg/L)	上層	2	2	2	～	2	3	3	2	3	
	下層	2	1	1	～	2	2	2	3	2	
VSS(mg/L)	上層	1	<1	<1	～	1	<1	<1	<1	<1	
	下層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	2	1	
備考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m  
 平均値は、下限値未満 (<1) を「1」として計算した。(全地点が下限値未満 (<1) の場合を除く。)

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 2019年11月12日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		10 : 15	09 : 41	—			09 : 00	09 : 15	09 : 31	—
水温 (℃)	上層	20.2	20.0	20.0	～	20.2	20.2	20.4	19.9	20.2
	下層	20.2	20.1	20.1	～	20.2	20.3	20.4	19.9	20.2
塩分	上層	31.5	31.2	31.2	～	31.5	31.3	31.6	31.3	31.4
	下層	31.6	31.6	31.6	～	31.6	31.6	31.7	31.4	31.6
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	3	2	2	2
	下層	2	1	1	～	2	5	2	2	3
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 2019年11月19日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 32	10 : 03	—			09 : 06	09 : 22	09 : 50	—
水温 (℃)	上層	19.3	19.1	19.1	～	19.3	19.7	19.4	18.9	19.3
	下層	19.3	19.1	19.1	～	19.3	19.7	19.5	19.0	19.4
塩分	上層	31.5	31.4	31.4	～	31.5	31.6	31.6	30.9	31.4
	下層	31.6	31.5	31.5	～	31.6	31.7	31.7	31.3	31.6
濁度 (カリン)	上層	2	2	2	～	2	1	3	2	2
	下層	3	1	1	～	3	2	2	1	2
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 2019年11月26日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 53	09 : 46	—			09 : 00	09 : 11	09 : 27	—	
水温 (℃)	上層	18.8	18.4	18.4	～	18.8	18.9	18.9	18.1	18.6	
	下層	18.2	18.0	18.0	～	18.2	19.0	18.6	18.0	18.5	
塩分	上層	31.7	31.6	31.6	～	31.7	31.8	31.7	31.6	31.7	
	下層	31.8	31.7	31.7	～	31.8	31.9	31.9	31.7	31.8	
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	1	1	<1	1	
	下層	2	1	1	～	2	1	1	1	1	
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.1	8.0	8.0	—	
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.1	8.0	8.1	—	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

平均値は、下限値未満 (<1) を「1」として計算した。(全地点が下限値未満 (<1) の場合を除く。)



表 4-1-2-5 補助監視野帳

2019年11月6日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 53	09 : 45	09 : 00	09 : 19	09 : 36	
天気・雲量	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	
風向・風力	E・2	SE・2	NE・2	E・2	SE・2	
風浪階級	2	2	2	2	2	
気温(℃)	16.2	16.2	15.8	16.1	16.3	
水深(m)	10.7	10.3	12.9	13.1	8.2	
透明度(m)	5.8	5.4	3.6	3.5	5.5	
水色	dark green	dark green	strong yellowish green	strong yellowish green	dark green	
(マンセル値)	5G2.4/3	5G2.4/3	10GY4.5/7	10GY4.5/7	5G2.4/3	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	20.8	20.9	22.0	21.5	21.0
	下層	20.9	21.4	22.0	21.5	21.1
pH(-)	上層	8.1	8.2	8.0	8.0	8.2
	下層	8.1	8.1	8.0	8.0	8.1
塩分(-)	上層	31.5	31.4	31.8	31.8	31.5
	下層	31.7	31.7	32.0	31.8	31.6
DO (mg/L)	上層	6.7	7.7	5.8	6.0	7.1
	下層	6.4	6.1	5.7	5.9	6.2
DO飽和度 (%)	上層	91	105	81	83	97
	下層	87	84	79	82	85
濁度 (度(カリン))	上層	1	2	2	2	1
	下層	2	1	2	2	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	+1	バックラウンド(BG)値=		1
	下層	0	-1	バックラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(&lt;1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-6 補助監視野帳

2019年11月12日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		10 : 15	09 : 41	09 : 00	09 : 15	09 : 31
天気・雲量		晴・2	晴・2	晴・3	晴・2	晴・2
風向・風力		NE・3	NNE・3	NNE・3	NNE・3	NNE・3
風浪階級		3	3	3	3	3
気温(℃)		18.7	18.5	18.4	18.3	18.5
水深(m)		10.9	10.7	13.3	13.5	8.5
透明度(m)		4.8	6.0	4.3	6.0	4.5
水色		dark yellowish green	dark green	dark yellowish green	dark green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	5G2.4/3	10GY3/4	5G2.4/3	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	20.2	20.0	20.2	20.4	19.9
	下層	20.2	20.1	20.3	20.4	19.9
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
塩分(-)	上層	31.5	31.2	31.3	31.6	31.3
	下層	31.6	31.6	31.6	31.7	31.4
DO (mg/L)	上層	6.5	6.7	6.4	6.5	6.8
	下層	6.4	6.5	6.3	6.4	6.6
DO飽和度 (%)	上層	87	90	86	88	90
	下層	86	87	85	87	88
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	3	2	2
	下層	2	1	5	2	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	-1	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	0	-1	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(&lt;1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

2019年11月19日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 32	10 : 03	09 : 06	09 : 22	09 : 50
天気・雲量		晴・2	晴・2	晴・2	晴・2	晴・2
風向・風力		NW・3	NW・4	NW・4	NW・4	WNW・3
風浪階級		3	2	3	4	2
気温(℃)		15.4	15.5	15.4	15.5	15.4
水深(m)		10.3	10.2	13.1	13.3	8.5
透明度(m)		3.8	3.9	5.0	3.8	3.9
水色		dark green	dark green	dark green	dark green	dark green
(マンセル値)		5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	19.3	19.1	19.7	19.4	18.9
	下層	19.3	19.1	19.7	19.5	19.0
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
塩分(-)	上層	31.5	31.4	31.6	31.6	30.9
	下層	31.6	31.5	31.7	31.7	31.3
DO (mg/L)	上層	7.0	7.2	6.8	6.9	7.1
	下層	6.9	7.1	6.8	6.9	6.8
DO飽和度 (%)	上層	92	94	90	91	92
	下層	91	93	90	91	89
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	1	3	2
	下層	3	1	2	2	1
濁度 (BGとの差)	上層	+1	+1	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+2	0	バックグラウンド(BG)値=		1

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(&lt;1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

2019年11月26日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 53	09 : 46	09 : 00	09 : 11	09 : 27
天気・雲量		晴・7	晴・7	曇・10	曇・9	晴・7
風向・風力		NE・3	ENE・3	NNE・3	NNE・3	ENE・3
風浪階級		2	2	2	2	2
気温(°C)		14.7	14.4	14.0	13.7	14.3
水深(m)		11.3	10.7	13.4	13.5	8.6
透明度(m)		4.0	6.0	4.5	4.5	6.5
水色		dark green	dark green	dark green	dark green	dark green
(マンセル値)		5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(°C)	上層	18.8	18.4	18.9	18.9	18.1
	下層	18.2	18.0	19.0	18.6	18.0
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.1	8.0	8.0
	下層	8.0	8.0	8.1	8.0	8.1
塩分(-)	上層	31.7	31.6	31.8	31.7	31.6
	下層	31.8	31.7	31.9	31.9	31.7
DO (mg/L)	上層	6.6	6.7	6.8	6.7	6.8
	下層	6.7	6.7	6.7	6.6	6.8
DO飽和度 (%)	上層	87	87	89	88	88
	下層	87	87	88	86	88
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	1	1	<1
	下層	2	1	1	1	1
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		<1
	下層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		1

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(&lt;1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
11月6日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月12日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月19日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月26日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内      × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下      DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-10 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
11月6日	上層	0	○	+1	○	1
	下層	0	○	-1	○	2
11月12日	上層	0	○	-1	○	2
	下層	0	○	-1	○	2
11月19日	上層	+1	○	+1	○	1
	下層	+2	○	0	○	1
11月26日	上層	+1	○	0	○	<1
	下層	+1	○	0	○	1

備考) ○ : 基準内      × 基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

## 4-2 水生生物調査結果

### 4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は24~29種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。下層の種類数は24~27種類の範囲にあり、St. 4で最も多かった。総種類数は52種類であった。

上層の細胞数は51,020~90,900細胞/Lの範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均細胞数は70,395細胞/Lであった。下層の細胞数は54,480~102,660細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は69,140細胞/Lであった。

上層の沈殿量は全地点で<0.05 mL/Lであった。下層の沈殿量は<0.05~0.05mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層ではSt. 1、2、3では珪藻綱の *Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス)、St. 4では珪藻綱の *Chaetoceros debile* (キトケロス デビレ)、下層ではSt. 1、3、4では珪藻綱の *Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス)、St. 2では珪藻綱の *Chaetoceros debile* (キトケロス デビレ) であった。全地点平均の主要種は、上層、下層ともに珪藻綱の *Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス)、*Chaetoceros debile* (キトケロス デビレ)、*Nitzschia* spp. (ニツチャ 属) であり、このうち *Leptocylindrus danicus* (レプトキリンドラス ダニクス) が上層で27.6%、下層で21.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

### 4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は24~27種類の範囲にあり、St. 2、3で最も多かった。総種類数は38種類であった。

個体数は13,894~64,106個体/m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は38,068個体/m<sup>3</sup>であった。

沈殿量は4.5~11.6mL/m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均沈殿量は8.7mL/m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、4では節足動物門のオイトナ属、St. 2、3では節足動物門の *Oithona brevicornis* (オイトナ ブレビコルニス) であった。全地点平均の主要種は、節足動物門の *Oithona brevicornis* (オイトナ ブレビコルニス)、オイトナ属、パラカラヌス属、繊毛虫門のオオビンガタカラムシであり、このうち節足動物門の *Oithona brevicornis* (オイトナ ブレビコルニス) が20.2%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は0~29種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は37種類であった。

個体数は0~287個体/0.1m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は90個体/0.1m<sup>2</sup>であった。

湿重量は0.00~8.91g/0.1m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均湿重量は3.00g/0.1m<sup>2</sup>であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1では環形動物門の*Paraprionospio* sp. (A型) (パラプリオスピオ属(A型))、St. 3では刺胞動物門のイソギンチャク目、触手動物門のフォロニス属、環形動物門のミズヒキゴカイであった。全地点平均の主要種は、刺胞動物門のイソギンチャク目、触手動物門のフォロニス属、環形動物門のミズヒキゴカイ、*Paraprionospio* sp. (A型) (パラプリオスピオ属(A型))であり、このうちイソギンチャク目が32.2%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。



#### 4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

##### 4-2-4-1 魚卵

種類数は2～3種類の範囲にあり、総種類数は3種類であった。

個数は2,788～9,145個/1,000m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個数は5,506個/1,000m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり、99.2%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### 4-2-4-2 稚仔魚

種類数は4～7種類の範囲にあり、総種類数は8種類であった。

個体数は46～134個体/1,000m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は75個体/1,000m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1ではイソギンポ、St. 2ではカサゴ、St. 3ではネズッコ科、St. 4ではカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はネズッコ科、イソギンポ、カサゴ、カタクチイワシであり、このうちネズッコ科が27.9%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面摸式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

#### 4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

#### 4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

##### ① 植物

St. Aでは、被度が10%以上の出現種はみられなかった。

St. Bでは、水深2.5m付近にタマハハキモクが、水深4.5m付近にマクサが、水深5.5mから6.0m付近にテングサ科が生育していた。

##### ② 動物

St. Aでは、平均水面上1m付近にアラレタマキビガイが、平均水面上0.5m付近にイタボガキ科、イボニシが、平均水面付近にヤッコカンザシが、平均水面、水深1.5mから7.0m付近にカンザシゴカイ科が、水深0.5m付近にフサコケムシが、水深0.5mから1.0m、2.0mから2.5m付近に群体性ホヤ類が、水深0.5m、1.5mから2.0m付近にクロマメイタボヤが、水深6.5m付近に普通海綿綱が生息していた。

St. Bでは、水深0.5m付近にキクノハナガイが、水深0.5mから2.5m付近にカンザシゴカイ科が、水深5.5mから6.0m付近にシマメノウフネガイがみられた。

#### 4-2-5-3 坪刈り法

##### ① 植物

St. Aの各層の種類数は0～5種類、St. Bの各層の種類数は1～11種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は15種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.00～0.17g/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の湿重量は+(0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満)～23.29g/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は5.13g/0.09m<sup>2</sup>であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの中層はシオグサ属、St. Bの中層はタマハハキモク、St. Bの下層はタマハハキモクであった。St. Aの上層、St. Aの下層、St. Bの上層は付着植物は出現しなかった。全地点平均の主要種は、タマハハキモク、マクサ、オキツノリであり、このうちタマハハキモクが50.8%を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### ② 動物

St. Aの各層の種類数は31～47種類、St. Bの各層の種類数は26～45種類の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。総種類数は99種類であった。

St. Aの各層の個体数は611～1,375個体/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の個体数は66～1,977個体/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均個体数は1,097個体/0.09m<sup>2</sup>であった。

St. Aの各層の湿重量は、13.95～94.08g/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の湿重量は11.69～33.90g/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は44.08g/0.09m<sup>2</sup>であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層は軟体動物門のオハグロガキ属、St. Aの中層は環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Aの下層は環形動物門のドデカケリア属、St. Bの上層は節足動物門のノルマンタナイス、St. Bの中層は環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの下層は環形動物門のエゾカサネカンザシであった。全地点平均の主要種は、エゾカサネカンザシで28.7%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層は軟体動物門のオハグロガキ属、St. Aの中層は原索動物門のクロマメイタボヤ、St. Aの下層は原索動物門のクロマメイタボヤ、St. Bの上層は軟体動物門のヒザラガイ、St. Bの中層は環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの下層は軟体動物門のオオヘビガイであった。全地点平均の主要種は、クロマメイタボヤ、サンカクフジツボで、このうちクロマメイタボヤが42.1%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

##### 4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が13種類、甲殻類が5種類であり、総種類数は18種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が183個体、甲殻類が16個体であり、総個体数は199個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が146,667.8g、甲殻類が1,030.2gであり、総湿重量は147,698.0gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではキメンガニであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### 4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が7種類、甲殻類が17種類、頭足類が1種類、その他が3種類であり、総種類数は28種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が15個体、甲殻類が164個体、頭足類が5個体、その他が13個体であり、総個体数は197個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が2,407.3g、甲殻類が1,273.5g、頭足類が32.7g、その他が371.5gであり、総湿重量は4,085.0gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではテンジクダイ、甲殻類ではシャコ、頭足類ではジンドウイカ、その他ではトリガイであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミ、頭足類ではジンドウイカ、その他ではアカガイであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 6日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	29	26	28	24	49 ( 24 ~ 29 )
細胞数	90,900	77,300	62,360	51,020	70,395 ( 51,020 ~ 90,900 )
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05 ( <0.05 ~ <0.05 )
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	レプトキリントラス タニクス 28,800 (31.7) キートケロス テビレ 21,200 (23.3) ニッチャ属 14,400 (15.8)	レプトキリントラス タニクス 22,400 (29.0) ニッチャ属 12,400 (16.0) キートケロス テビレ 9,200 (11.9)	レプトキリントラス タニクス 17,600 (28.2) キートケロス テビレ 9,600 (15.4) ニッチャ属 6,400 (10.3)	キートケロス テビレ 10,800 (21.2) レプトキリントラス タニクス 8,800 (17.2) スケレトネマ コスターツム 5,600 (11.0)	レプトキリントラス タニクス 19,400 (27.6) キートケロス テビレ 12,700 (18.0) ニッチャ属 9,500 (13.5)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表 4-2-1-1 (2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 6日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	24	25	25	27	44 ( 24 ~ 27 )
細胞数	60,320	59,100	102,660	54,480	69,140 ( 54,480 ~ 102,660 )
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05 ( <0.05 ~ 0.05 )
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	レプトキリントラス タニクス 16,000 (26.5) ニッチャ属 8,000 (13.3) キートケロス テビレ 7,200 (11.9)	キートケロス テビレ 13,200 (22.3) ニッチャ属 10,800 (18.3) リゾソレニア フラキリシマ 7,200 (12.2)	レプトキリントラス タニクス 25,600 (24.9) ニッチャ属 21,200 (20.7) キートケロス テビレ 19,600 (19.1)	レプトキリントラス タニクス 13,600 (25.0) ニッチャ属 7,200 (13.2)	レプトキリントラス タニクス 15,000 (21.7) ニッチャ属 11,800 (17.1) キートケロス テビレ 11,300 (16.3)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 6日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方		
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目		
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコクトムム	プロコクトムム	<i>Prorocentrum micans</i>			
3					<i>Prorocentrum sigmoides</i>			
4					<i>Prorocentrum triestinum</i>			
5			ディノフィシス	ディノフィシス	ディノフィシス	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>		
6						<i>Dinophysis acuminata</i>		
7			ギムノテリウム	ギムノテリウム	ギムノテリウム	<i>Gymnodinium sanguineum</i>		
8						<i>Gyrodinium</i> spp.		
9						Gymnodiniaceae	ギムノテリウム科	
10			ノクティルカ	ノクティルカ	ノクティルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>		
11			ペリテリウム	ペリテリウム	セラチウム	<i>Ceratium furca</i>		
12						<i>Ceratium fusus</i>		
13						<i>Ceratium kofoidii</i>		
14						<i>Ceratium tripos</i>		
15					アレキサンドリウム	<i>Alexandrium</i> spp.		
16					プロトペリディウム	<i>Protoperidinium bipes</i>		
17						<i>Protoperidinium depressum</i>		
18						<i>Protoperidinium pallidum</i>		
19						<i>Protoperidinium pellucidum</i>		
20						<i>Protoperidinium</i> spp.		
21					カルキオテラ	<i>Scrippsiella trochoidea</i>		
22					—	PERIDINIALES	ペリテリウム目	
23			ハプト植物	ハプト藻	—	—	HAPTOPHYCEAE	ハプト藻綱
24	黄色植物	珪藻	円心	タラシオンラ	<i>Detonula pumila</i>			
25					<i>Skeletonema costatum</i>	スケルトネマ コスタウム		
26					<i>Thalassiosira rotula</i>			
27				<i>Thalassiosira</i> spp.				
28					モシラ	<i>Leptocylindrus danicus</i>	レプトキリンドラス ダニクス	
29						<i>Stephanopyxis palmeriana</i>		
30					コスキノテリス	<i>Coscinodiscus wailesii</i>		
31						<i>Coscinodiscus</i> spp.		
32					ハリオベリタ	<i>Actinopterychus senarius</i>		
33					リゾソレニア	<i>Guinardia flaccida</i>		
34						<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	リゾソレニア フラギリシマ	
35						<i>Rhizosolenia setigera</i>		
36						<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>		
37					セラタウリナ	<i>Cerataulina pelagica</i>		
38						<i>Eucampia zodiacus</i>		
39					キートケロス	<i>Chaetoceros affine</i>		
40						<i>Chaetoceros danicum</i>		
41						<i>Chaetoceros debile</i>	キートケロス デビレ	
42						<i>Chaetoceros</i> spp.		
43					リトスミウム	<i>Ditylum brightwellii</i>		
44					羽状	ディオンマ	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	
45							<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	
46						ナクイキウ	<i>Navicula</i> spp.	
47							<i>Pleurosigma</i> spp.	
48						ニツチヤ	<i>Nitzschia longissima</i>	
49							<i>Nitzschia pungens</i>	
50							<i>Nitzschia</i> spp.	ニツチヤ属
51			ミドリムシ植物	ミドリムシ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ藻綱
52			緑色植物	プラシノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱

表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 6日

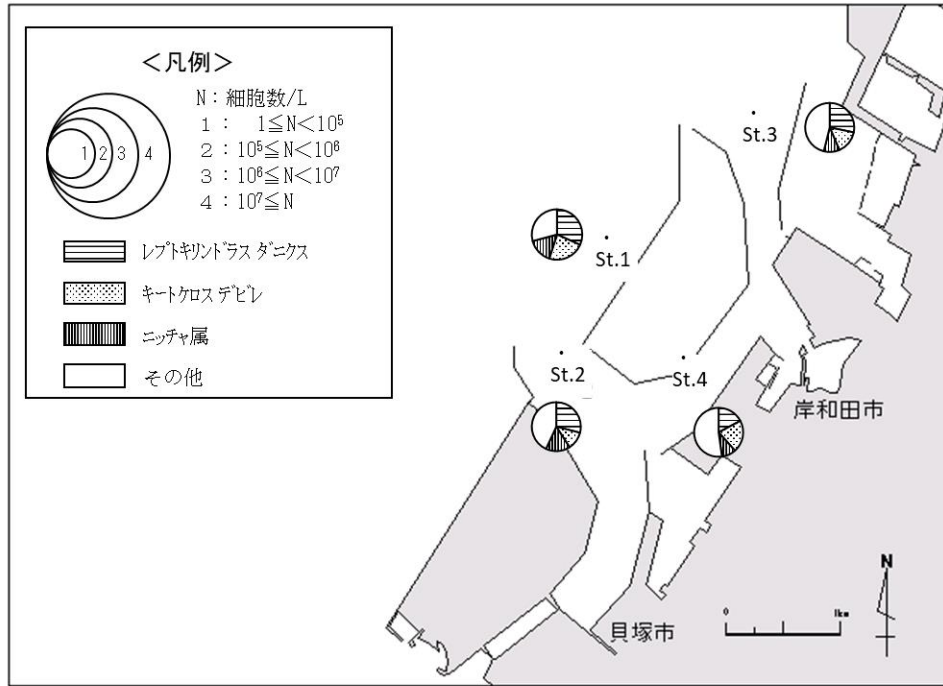
番号	学名	調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計		
		層	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層
1	CRYPTOMONADALES			2,400	4,000									
2	<i>Prorocentrum micans</i>				80			2,800	440				200	520
3	<i>Prorocentrum sigmoides</i>					40					120		40	120
4	<i>Prorocentrum triestinum</i>			100									100	100
5	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>			1,600	400		400		800	1,200			2,800	1,600
6	<i>Dinophysis acuminata</i>							140	400				140	400
7	<i>Gymnodinium sanguineum</i>						80					200	80	280
8	<i>Gyrodinium</i> spp.			460	180	200	840	340	60	920	180	1,920	1,260	3,180
9	Gymnodiniaceae			400									400	400
10	<i>Noctiluca scintillans</i>			80	60	40	160	80	20	60	220	260	460	720
11	<i>Ceratium furca</i>			140				500		100	420	740	420	1,160
12	<i>Ceratium fusus</i>								280	40		40	280	320
13	<i>Ceratium kofoidii</i>				80								80	80
14	<i>Ceratium tripos</i>			40	200						60	40	260	300
15	<i>Alexandrium</i> spp.						1,600				1,200		2,800	2,800
16	<i>Protoperidinium bipes</i>			2,400	1,200	2,000	400	1,600	1,200	800	2,000	6,800	4,800	11,600
17	<i>Protoperidinium depressum</i>			60				20					80	80
18	<i>Protoperidinium pallidum</i>									100		100		100
19	<i>Protoperidinium pellucidum</i>			800		800	400	800			1,600	2,400	2,000	4,400
20	<i>Protoperidinium</i> spp.				400	1,200	1,200			1,600	3,600	2,800	5,200	8,000
21	<i>Scrippsiella trochoidea</i>			400				2,400	800				2,800	800
22	PERIDINIALES						800		1,200				800	1,200
23	HAPTOPHYCEAE			2,400	4,000			2,400			2,000	6,400	4,400	10,800
24	<i>Detonula pumila</i>			800					800				800	800
25	<i>Skeletonema costatum</i>			4,800	6,000	4,000	1,600	3,200	4,000	5,600	3,200	17,600	14,800	32,400
26	<i>Thalassiosira rotula</i>				100		280	800				800	380	1,180
27	<i>Thalassiosira</i> spp.			1,200	2,000		800	2,000	800		1,200	3,200	4,800	8,000
28	<i>Leptocylindrus danicus</i>			28,800	16,000	22,400	4,800	17,600	25,600	8,800	13,600	77,600	60,000	137,600
29	<i>Stephanopyxis palmeriana</i>			40	200		100		120			40	420	460
30	<i>Coccolodiscus walesii</i>			140	80	200	120	120	180	40	60	500	440	940
31	<i>Coccolodiscus</i> spp.			540	920	1,380	3,200	440	300	480	820	2,840	5,240	8,080
32	<i>Actinocyclus senarius</i>			2,000				800					2,800	2,800
33	<i>Guinardia flaccida</i>							1,200			1,600	1,200	1,600	2,800
34	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>			3,200	4,800	1,600	7,200	2,400	6,000	2,400	2,000	9,600	20,000	29,600
35	<i>Rhizosolenia setigera</i>				400		400	800				800	800	1,600
36	<i>Rhizosolenia stalterfothii</i>			1,200				1,600		1,600		4,400		4,400
37	<i>Cerataulina pelagica</i>										800		800	800
38	<i>Eucampia zodiacus</i>			60	420			120		200		380	420	800
39	<i>Chaetoceros affine</i>						800		460	280		280	1,260	1,540
40	<i>Chaetoceros danicus</i>			40		160						200		200
41	<i>Chaetoceros debile</i>			21,200	7,200	9,200	13,200	9,600	19,600	10,800	5,200	50,800	45,200	96,000
42	<i>Chaetoceros</i> spp.			2,400	4,000	1,600	2,800	1,200	800	2,800	800	8,000	8,400	16,400
43	<i>Ditylum brightwellii</i>					400						400		400
44	<i>Thalassionema nitzschioides</i>			800	1,200		400		6,800	800	1,600	1,600	10,000	11,600
45	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>					1,600	2,800					1,600	2,800	4,400
46	<i>Navicula</i> spp.					5,200			2,000	3,200		8,400	2,000	10,400
47	<i>Pleurosigma</i> spp.			400				1,200		400	2,000	2,000	2,000	4,000
48	<i>Nitzschia longissima</i>					800	2,000				400	800	2,400	3,200
49	<i>Nitzschia pungens</i>					2,400			2,800			2,400	2,800	5,200
50	<i>Nitzschia</i> spp.			14,400	8,000	12,400	10,800	6,400	21,200	4,800	7,200	38,000	47,200	85,200
51	EUGLENOPHYCEAE					400		1,600				800	2,000	2,800
52	PRASINOPHYCEAE					1,200	1,200				2,000	3,200	1,200	4,400
	種類数			29	24	26	25	28	25	24	27	49	44	52
	合計			90,900	60,320	77,300	59,100	62,360	102,660	51,020	54,480	281,580	276,560	558,140

注：1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。



【上層】



【下層】

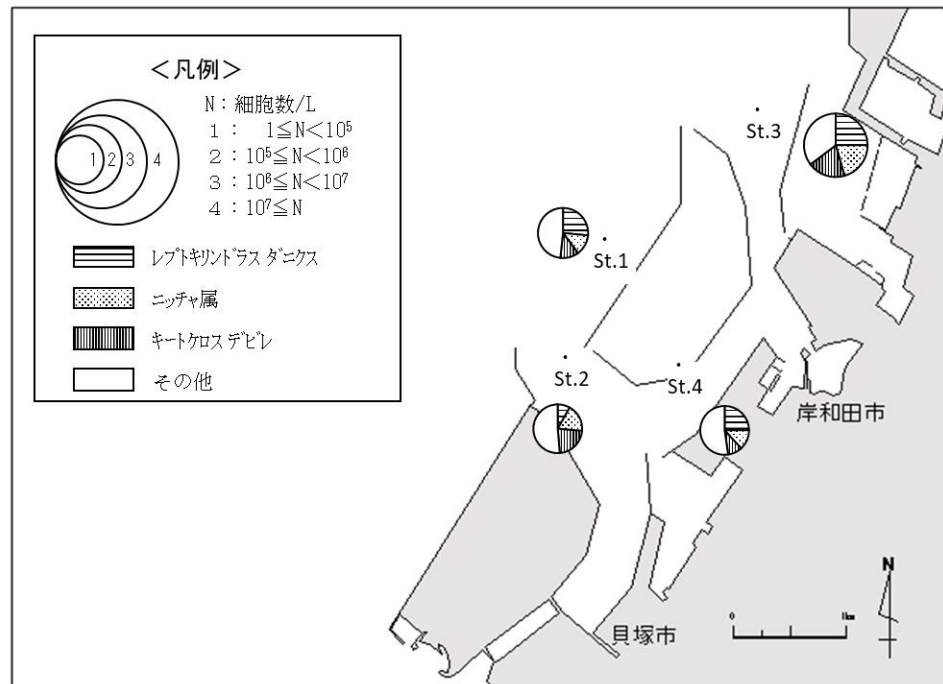


図4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [2019年度秋季分]

表 4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [2019 年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 6日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種 類 数	25	27	27	24	38 ( 24 ~ 27 )
個 体 数	25,522	48,750	13,894	64,106	38,068 ( 13,894 ~ 64,106 )
沈 殿 量 (mL)	8.5	10.3	4.5	11.6	8.7 ( 4.5 ~ 11.6 )
主 要 種 個 体 数 (カッコ内は組成比：%)	オイトナ属 5,241 (20.5) オイトナ フレビコルニス 4,177 (16.4) オオヒンカ タカラムシ 3,038 (11.9) カイアシ目のノブ リウス幼生 2,734 (10.7)	オイトナ フレビコルニス 12,273 (25.2) オイトナ属 7,636 (15.7) ハ ラカラス属 6,955 (14.3) カイアシ目のノブ リウス幼生 6,409 (13.1)	オイトナ フレビコルニス 2,611 (18.8) オオヒンカ タカラムシ 1,833 (13.2) ワカレオタマホギ 1,833 (13.2) カイアシ目のノブ リウス幼生 1,556 (11.2) ハ ラカラス属 1,500 (10.8)	オイトナ属 11,921 (18.6) オイトナ フレビコルニス 11,684 (18.2) オオヒンカ タカラムシ 9,947 (15.5) ハ ラカラス属 9,789 (15.3) ワカレオタマホギ 7,579 (11.8)	オイトナ フレビコルニス 7,686 (20.2) オイトナ属 6,477 (17.0) ハ ラカラス属 5,055 (13.3) オオヒンカ タカラムシ 4,727 (12.4)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数、沈殿量は 1m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	繊毛虫	多膜	少毛	スナカラムシ	<i>Tintinnopsis radix</i>	ホツスナカラムシ
2				ファヴェラ	<i>Favella ehrenbergii</i>	オホエシカカラムシ
3	腔腸動物	ヒドロ虫	ヒドロ虫	—	Hydroida	ヒドロ虫目
4	袋形動物	リムシ	コガタリムシ	トロリムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	トロリムシ属
5				ネズミリムシ	<i>Trichocerca marina</i>	ウミノリムシ
6	軟体動物	マキガイ	有殻翼足	カメガイ	Cavoliniidae	カメガイ科
7			—	—	veliger of GASTROPODA	マキガイ綱のウエルシヤー幼生
8		ニマイガイ	—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱の殻頂期幼生
9	環形動物	コカイ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	コカイ綱のネトキータ幼生
10	節足動物	甲殻	ミジシコ	オオミジシコ	<i>Evadne tergestina</i>	トケナシホシミジシコ
11					<i>Podon polyphemoides</i>	コウスオオミジシコ
12				シガ	<i>Penilia avirostris</i>	ウカワミジシコ
13			カイシ	カラヌス	<i>Calanus</i> sp.	カラヌス属
14				パラカラヌス	<i>Paracalanus crassirostris</i>	パラカラヌス クラシロストリス
15					<i>Paracalanus parvus</i>	パラカラヌス パルプス
16					<i>Paracalanus</i> sp.	パラカラヌス属
17				セントロパシエス	<i>Centropages</i> sp.	セントロパシエス属
18				アカルティヤ	<i>Acartia</i> sp.	アカルティヤ属
19				テモラ	<i>Temora</i> sp.	テモラ属
20				オイトナ	<i>Oithona brevicornis</i>	オイトナ ブレビコルニス
21					<i>Oithona davisae</i>	オイトナ ダヴィサイエ
22					<i>Oithona similis</i>	オイトナ シミリス
23					<i>Oithona simplex</i>	オイトナ シンプレックス
24					<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属
25				コリケウス	<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属
26				オンケア	<i>Oncaea clevei</i>	オンケア クレヴィエイ
27					<i>Oncaea media</i>	オンケア メディア
28					<i>Oncaea</i> sp.	オンケア属
29				エウテルピナ	<i>Microsetella norvegica</i>	マイクロセテラ ノルウェキカ
30				エウテルピナ	<i>Euterpina acutifrons</i>	エウテルピナ アクティフロンス
31				—	nauplius of COPEPODA	カイシ目のノープリウス幼生
32			フジツボ	—	nauplius of CIRRIPIEDIA	フジツボ 垂目のノープリウス幼生
33				—	cypris of CIRRIPIEDIA	フジツボ 垂目のキプリウス幼生
34			十脚	—	zoa of BRACHYURA	短尾下目のゾエア幼生
35	原索動物	オタマホヤ	オタマホヤ	サイツチホヤ	<i>Fritillaria formica</i>	アリサイツチホヤ
36					<i>Fritillaria</i> sp.	サイツチホヤ属
37				オイクワレウラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ワカレオタマホヤ
38		ホヤ	—	—	appendicularia of ASCIDIACEA	ホヤ綱のアペンディキュラリア幼生

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [2019年度秋季分]

調査年月日: 2019年11月 6日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Tintinnopsis radix</i>					158	158
2	<i>Favella ehrenbergii</i>		3,038	4,091	1,833	9,947	18,909
3	Hydroida			68			68
4	<i>Synchaeta</i> sp.					632	632
5	<i>Trichocerca marina</i>				56		56
6	Cavoliniidae				56		56
7	veliger of GASTROPODA			68	111	79	258
8	umbo Larva of BIVALVIA		380	545	56	2,684	3,665
9	nectochaeta of POLYCHAETA		684	1,705	500	1,974	4,863
10	<i>Evadne tergestina</i>		456	273	56	237	1,022
11	<i>Podon polyphemoides</i>		76	68	56	316	516
12	<i>Penilia avirostris</i>		456	68	56	158	738
13	<i>Calanus</i> sp.		228	68			296
14	<i>Paracalanus crassirostris</i>		759	1,909	1,056	1,105	4,829
15	<i>Paracalanus parvus</i>		304	273	278	237	1,092
16	<i>Paracalanus</i> sp.		1,975	6,955	1,500	9,789	20,219
17	<i>Centropages</i> sp.				56		56
18	<i>Acartia</i> sp.		304	477	56	395	1,232
19	<i>Temora</i> sp.			68			68
20	<i>Oithona brevicornis</i>		4,177	12,273	2,611	11,684	30,745
21	<i>Oithona davisae</i>		76	614			690
22	<i>Oithona similis</i>		76		56	79	211
23	<i>Oithona simplex</i>		228	205	56	79	568
24	<i>Oithona</i> sp.		5,241	7,636	1,111	11,921	25,909
25	<i>Corycaeus</i> sp.		76	68	167		311
26	<i>Oncaea clevei</i>				56		56
27	<i>Oncaea media</i>		304	205	333	79	921
28	<i>Oncaea</i> sp.			136			136
29	<i>Microsetella norvegica</i>		1,063	273	111		1,447
30	<i>Euterpina acutifrons</i>			273	111	316	700
31	nauplius of COPEPODA		2,734	6,409	1,556	4,026	14,725
32	nauplius of CIRRIPIEDIA		456	409	111	237	1,213
33	cypris of CIRRIPIEDIA					158	158
34	zoea of BRACHYURA		152				152
35	<i>Fritillaria formica</i>			68		237	305
36	<i>Fritillaria</i> sp.		304		56		360
37	<i>Oikopleura dioica</i>		1,899	3,545	1,833	7,579	14,856
38	appendicularia of ASCIDIACEA		76				76
	種類数		25	27	27	24	38
	合計		25,522	48,750	13,894	64,106	152,272
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		27,797	14,182	3,111	25,500	70,590

注: 個体数は1m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m<sup>3</sup>当たりで示す。

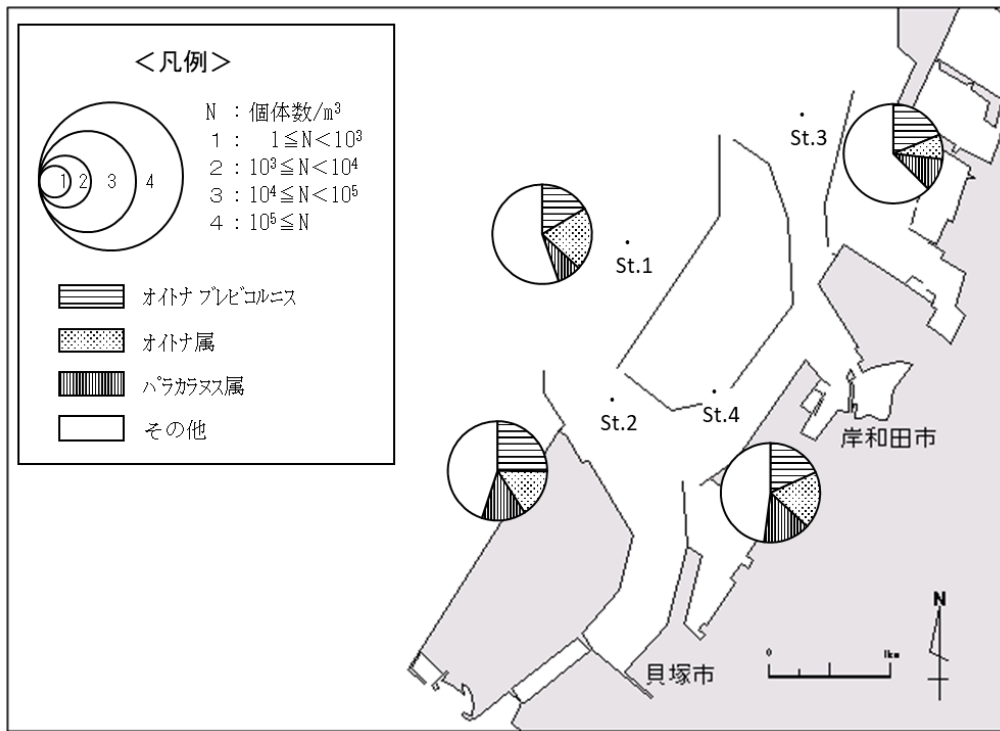


図4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [2019年度秋季分]

表4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 5日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 ( 最小 ~ 最大 )
種類数	軟体動物門	2		2	4 ( 0 ~ 2 )
	環形動物門	13		18	22 ( 0 ~ 18 )
	節足動物門	1		5	6 ( 0 ~ 5 )
	その他	3		4	5 ( 0 ~ 4 )
	合計	19	0	29	0
個体数	軟体動物門	4		4	2 ( 0 ~ 4 )
	環形動物門	62		106	42 ( 0 ~ 106 )
	節足動物門	2		7	2 ( 0 ~ 7 )
	その他	5		170	44 ( 0 ~ 170 )
	合計	73	0	287	0
組個成体比数 (%)	軟体動物門	5.5		1.4	2.2 ( 0.0 ~ 5.5 )
	環形動物門	84.9		36.9	46.7 ( 0.0 ~ 84.9 )
	節足動物門	2.7		2.4	2.5 ( 0.0 ~ 2.7 )
	その他	6.8		59.2	48.6 ( 0.0 ~ 59.2 )
湿重量 (g)	軟体動物門	0.87		1.10	0.49 ( 0.00 ~ 1.10 )
	環形動物門	1.77		2.14	0.98 ( 0.00 ~ 2.14 )
	節足動物門	0.01		0.93	0.24 ( 0.00 ~ 0.93 )
	その他	0.43		4.74	1.29 ( 0.00 ~ 4.74 )
	合計	3.08	0.00	8.91	0.00
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ハラブリオスピオ属 (A型) 31 (42.5)		イソキンチャク目 116 (40.4) フォロニス属 52 (18.1) ミスヒキコカイ 36 (12.5)		イソキンチャク目 29 (32.2) フォロニス属 13 (14.7) ミスヒキコカイ 10 (11.4) ハラブリオスピオ属 (A型) 10 (10.8)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数及び湿重量(g)は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。  
 4. 湿重量の「+」は0.01g未満を示す。

表4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [2019年度秋季分]

調査期日：2019年11月 5日

番号	門	綱	目	科	学名	和名			
1	刺胞動物	花虫	イソキンチャク	—	ACTINIARIA	イソキンチャク目			
2	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門			
3	軟体動物	マキカイ	ニナ	タマカイ	<i>Glossaulax didyma</i>	ツメタカイ			
4						<i>Cryptonatica adamsiana</i>	アダムズタマカイ		
5						<i>Yokoyamaia ornatissima</i>	ヨコヤマキセリタ		
6		ニマイカイ	ハマクアリ	ハカカイ	<i>Raetellops pulchella</i>	チヨノハナカイ			
7		環形動物	コカイ	サシハコカイ	ノリウロコムシ	<i>Sthenelais mitsuii</i>			
8							<i>Bhawania goodei</i>	ナカタンサコカイ	
9						カキコカイ	<i>Sigambra tentaculata</i>		
10							<i>Sigambra sp.</i>		
11						オトヒメコカイ	<i>Gyptis sp.</i>		
12						コカイ	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		
13						チロリ	<i>Glycera chirori</i>	チロリ	
14						ニカイチロリ	<i>Glycinde sp.</i>		
15						イソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カタマカリキホシイソメ	
16						スピオ		<i>Pseudopolydora sp.</i>	
17								<i>Aonides oxycephala</i>	ケンサキシピオ
18								<i>Scolelepis sp.</i>	
19								<i>Prionospio krusadensis</i>	ミツハネスピオ
20								<i>Paraprionospio sp. (A型)</i>	パラプリオスピオ属(A型)
21							モロテコカイ	<i>Magelona japonica</i>	モロテコカイ
22							ミスヒキコカイ	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒキコカイ
23							ツハサコカイ	<i>Spiochaetopterus costarum</i>	アシヒキツハサコカイ
24			イトコカイ	イトコカイ	<i>Notomastus sp.</i>				
25					<i>Mediomastus sp.</i>				
26			フサコカイ	フサコカイ	<i>Loimia sp.</i>				
27			ケヤリ	ケヤリ	<i>Chone sp.</i>				
28				カンサシコカイ	<i>Hydroides sp.</i>				
29	節足動物	甲殻	ヨコエビ	スカメソコエビ	<i>Ampelisca brevicornis</i>	クビナカスカメ			
30						クルマエビ	<i>Trachypenaeus curvirostris</i>	クルエビ	
31						ロウソクエビ	<i>Processa zostericola</i>	モハロウソクエビ	
32						カニタマシ	<i>Polyonyx utinomii</i>	ウチノミヤトリカニタマシ	
33						エンコウカニ	<i>Heteroplax nagasakiensis</i>	ナカサキバカニ	
34							<i>Typhlocarcinus sp.</i>	メクラカニ属	
35	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis sp.</i>	フォロニス属			
36		腕足	シャミセンカイ	シャミセンカイ	<i>Lingula sp.</i>	シャミセンカイ属			
37	半索動物	腸鰓	キホシムシ	—	Balanoglossida	キホシムシ目			

表 4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [2019 年度秋季分]

調査期日：2019年11月 5日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				116		116
2	NEMERTINEA		3		1		4
3	<i>Glossaulax didyma</i>		1				1
4	<i>Cryptonatica adamsiana</i>				2		2
5	<i>Yokoyamaia ornatissima</i>		3				3
6	<i>Raetellops pulchella</i>				2		2
7	<i>Sthenelais mitsuii</i>		1		1		2
8	<i>Bhawania goodei</i>		5		1		6
9	<i>Sigambra tentaculata</i>		7				7
10	<i>Sigambra</i> sp.				8		8
11	<i>Gyptis</i> sp.		1		1		2
12	<i>Nectoneanthes latipoda</i>				1		1
13	<i>Glycera chirori</i>		3		6		9
14	<i>Glycinde</i> sp.		3		7		10
15	<i>Scoletoma longifolia</i>				4		4
16	<i>Pseudopolydora</i> sp.				6		6
17	<i>Aonides oxycephala</i>				16		16
18	<i>Scolecopsis</i> sp.		1				1
19	<i>Prionospio krusadensis</i>				2		2
20	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		31		8		39
21	<i>Magelona japonica</i>		1		1		2
22	<i>Cirriformia tentaculata</i>		5		36		41
23	<i>Spirochaetopterus costarum</i>				4		4
24	<i>Notomastus</i> sp.		2				2
25	<i>Mediomastus</i> sp.		1		1		2
26	<i>Loimia</i> sp.		1				1
27	<i>Chone</i> sp.				2		2
28	<i>Hydroides</i> sp.				1		1
29	<i>Ampelisca brevicornis</i>		2				2
30	<i>Trachypenaeus curvirostris</i>				1		1
31	<i>Processa zostericola</i>				3		3
32	<i>Polyonyx utinomii</i>				1		1
33	<i>Heteroplax nagasakiensis</i>				1		1
34	<i>Typhlocarcinus</i> sp.				1		1
35	<i>Phoronis</i> sp.		1		52		53
36	<i>Lingula</i> sp.				1		1
37	Balanoglossida		1				1
	種類数		19	0	29	0	37
	合計		73	0	287	0	360

注：個体数は 0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は 0.4m<sup>2</sup>あたりで示す。



表 4 - 2 - 3 - 4 底生生物調査結果(湿重量) [2019 年度秋季分]

調査期日：2019年11月 5日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				4.38		4.38
2	NEMERTINEA		0.17		+		0.17
3	<i>Glossaulax didyma</i>		0.82				0.82
4	<i>Cryptonatica adamsiana</i>				1.08		1.08
5	<i>Yokoyamaia ornatissima</i>		0.05				0.05
6	<i>Raetellops pulchella</i>				0.02		0.02
7	<i>Sthenelais mitsuii</i>		0.02		+		0.02
8	<i>Bhawania goodei</i>		0.02		+		0.02
9	<i>Sigambra tentaculata</i>		0.02				0.02
10	<i>Sigambra</i> sp.				0.01		0.01
11	<i>Gyptis</i> sp.		+		+		+
12	<i>Nectoneanthes latipoda</i>				0.02		0.02
13	<i>Glycera chirori</i>		0.02		0.59		0.61
14	<i>Glycinde</i> sp.		0.03		0.02		0.05
15	<i>Scoletoma longifolia</i>				0.05		0.05
16	<i>Pseudopolydora</i> sp.				0.01		0.01
17	<i>Aonides oxycephala</i>				0.11		0.11
18	<i>Scolecopsis</i> sp.		0.01				0.01
19	<i>Prionospio krusadensis</i>				+		+
20	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		1.08		0.06		1.14
21	<i>Magelona japonica</i>		+		+		+
22	<i>Cirriformia tentaculata</i>		0.47		1.25		1.72
23	<i>Spiochaetopterus costarum</i>				0.01		0.01
24	<i>Notomastus</i> sp.		0.03				0.03
25	<i>Mediomastus</i> sp.		+		+		+
26	<i>Loimia</i> sp.		0.07				0.07
27	<i>Chone</i> sp.				0.01		0.01
28	<i>Hydroides</i> sp.				+		+
29	<i>Ampelisca brevicornis</i>		0.01				0.01
30	<i>Trachypenaeus curvirostris</i>				0.74		0.74
31	<i>Processa zostericola</i>				0.10		0.10
32	<i>Polyonyx utinomii</i>				0.03		0.03
33	<i>Heteroplax nagasakiensis</i>				0.04		0.04
34	<i>Typhlocarcinus</i> sp.				0.02		0.02
35	<i>Phoronis</i> sp.		+		0.27		0.27
36	<i>Lingula</i> sp.				0.09		0.09
37	Balanoglossida		0.26				0.26
	種類数		19	0	29	0	37
	合計		3.08	0.00	8.91	0.00	11.99

注：1. 「+」は0.01g未滿を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m<sup>2</sup>あたりで示す。

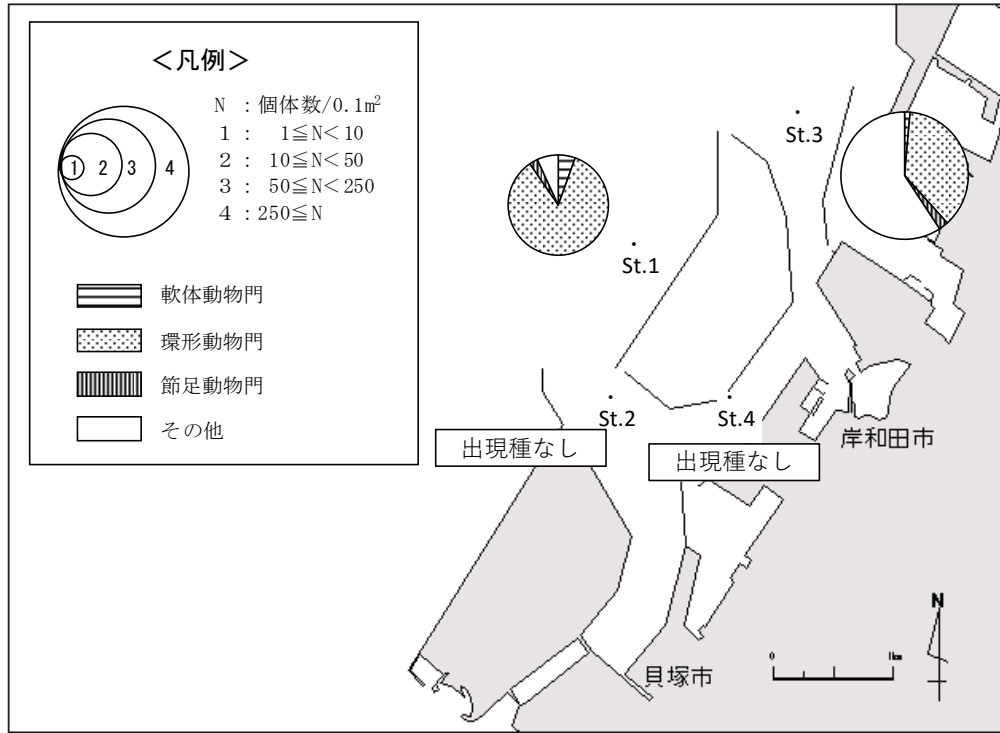


図 4 - 2 - 3 底生生物の水平分布 [2019 年度秋季分]

表 4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [2019 年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 5日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	2	3	2	2	3 ( 2 ~ 3 )
個数	9,145	2,930	7,162	2,788	5,506 ( 2,788 ~ 9,145 )
主要種 個数 (カッコ内は組成比：%)	カタクチイワシ 9,106 (99.6)	カタクチイワシ 2,883 (98.4)	カタクチイワシ 7,113 (99.3)	カタクチイワシ 2,741 (98.3)	カタクチイワシ 5,461 (99.2)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。  
 3. 個数は 1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表 4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [2019 年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 5日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カタチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ
2			ウハ <sup>ハ</sup> ウオ	ネス <sup>ッ</sup> ボ <sup>コ</sup>	Callionymidae	ネス <sup>ッ</sup> ボ <sup>コ</sup> 科
3			不明	不明	Unidentified s.o. egg-6	単脂卵6 0.79~0.89mm

表 4-2-4-3 魚卵調査結果 (個数) [2019 年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 5日

番号	学名	和名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ		9,106	2,883	7,113	2,741	21,843
2	Callionymidae	ネス <sup>ッ</sup> ボ <sup>コ</sup> 科		39	42	49	47	177
3	Unidentified s.o. egg-6	単脂卵6 0.79~0.89mm			5			5
	種類数			2	3	2	2	3
	合計			9,145	2,930	7,162	2,788	22,025

注: 1. 個数は 1,000m<sup>3</sup> あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は 4,000m<sup>3</sup> あたりで示す。

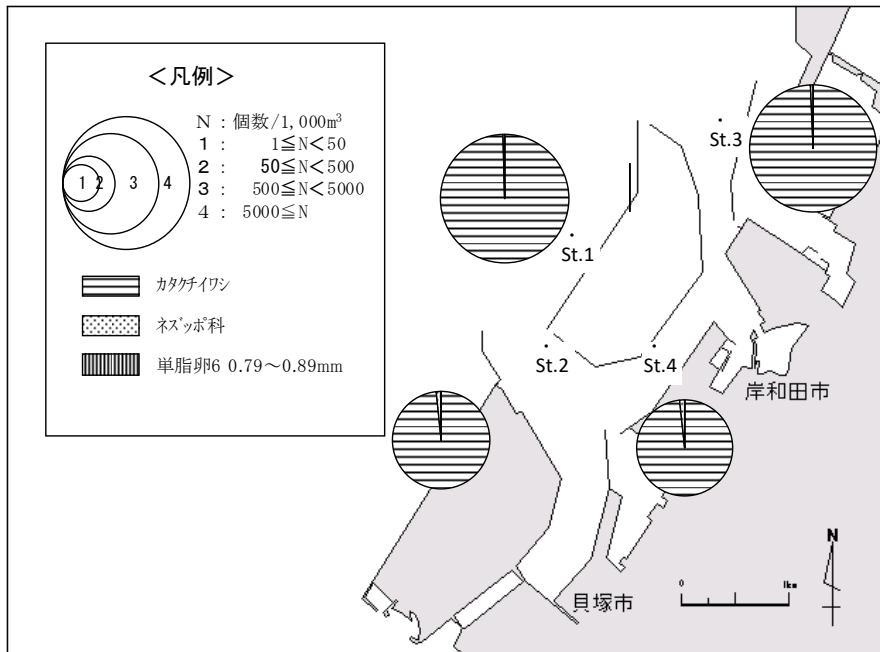


図 4-2-4-1 魚卵の水平分布 [2019 年度秋季分]

表 4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [2019 年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 5日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	5	4	7	5	8 ( 4 ~ 7 )
個体数	69	49	46	134	75 ( 46 ~ 134 )
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	イソギンポ 34(49.3)  ネスッポ科 26(37.7)	カサコ 22(44.9)  ネスッポ科 20(40.8)  イソギンポ 5(10.2)	ネスッポ科 16(34.8)  イソギンポ 8(17.4)  タコ目 8(17.4)  カサコ 6(13.0)	カタクチイワシ 40(29.9)  カサコ 38(28.4)  イソギンポ 33(24.6)  ネスッポ科 21(15.7)	ネスッポ科 21(27.9)  イソギンポ 20(26.8)  カサコ 17(23.2)  カタクチイワシ 12(15.4)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数は 1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 5日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カタクチイワシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイワシ
2			タラ	サイウオ	<i>Bregmaceros</i> sp.	サイウオ属
3				チコダラ	<i>Laemonema nana</i>	ヒメダラ
4			ススキ	タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ
5				イキンボ	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ
6			カサコ	フサカサコ	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	カサコ
7			ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科
8	軟体動物	頭足	タコ	-	OCTOPODA	タコ目

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果 (個体数) [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月 5日

番号	学名	和名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイワシ			2	4	40	46
2	<i>Bregmaceros</i> sp.	サイウオ属				2		2
3	<i>Laemonema nana</i>	ヒメダラ		3				3
4	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ		3		2		5
5	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ		34	5	8	33	80
6	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	カサコ		3	22	6	38	69
7	Callionymidae	ネスッポ科		26	20	16	21	83
8	OCTOPODA	タコ目				8	2	10
	種類数			5	4	7	5	8
	合計			69	49	46	134	298

注：個体数は1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m<sup>3</sup>あたりで示す。

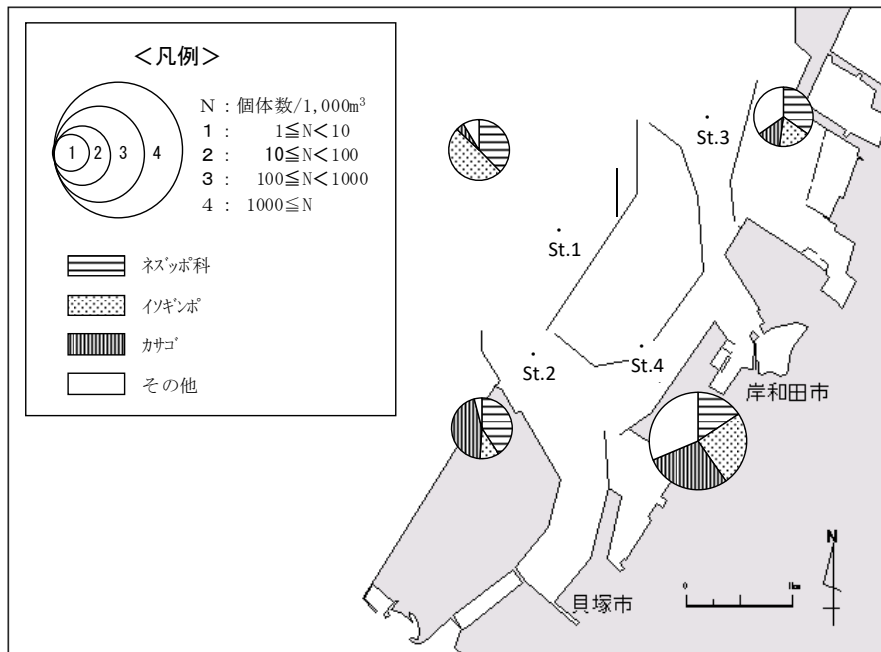


図4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [2019年度秋季分]



表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：2019年11月 6日

S t . A

調査時刻：11:05~13:00

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
基 質		コ ン ク リ ー ト ケ ー ソ ン																		
出現種	水深 (m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0									
植 物	1 シロ				+	+	+													
	2 イグニス科									+	+									
	3 スカケベニ													+						
動 物	1 アラレタマキヒゲガイ	(190)																		
	2 イワシツボ	+	+																	
	3 タマキヒゲガイ		(2)																	
	4 コキノサガイ科		(1)																	
	5 イボガキ科		10							+			+							
	6 イボニシ		(32)	(4)		(2)		(1)												
	7 ヒゲラガイ			(3)																
	8 ヤッコガサシ			10																
	9 オオヒゲガイ			(1)																
	10 イグニンチャク目			(1)	(2)		(1)													
	11 シドリイ			+	+						+									
	12 ケンマイイグニンチャク			(5)	(3)	(2)				(1)		(1)								
	13 ヒドロムシ綱			+	+	+	+	+	+					+		+				
	14 フサコケムシ			+	15	5	+	+	+								r			
	15 群体性ホヤ類			5	20	60	5	15	10	5	5	+	+	+	+				+	
	16 カンザシコガイ科			15	5	5	10	10	10	15	15	10	10	15	20	30	30	20	r	
	17 チキレイグニンチャク				5	+														
	18 コケムシ綱				+	+								+	+			+	+	
	19 クロマイイボヤ				10	5	10	10												
	20 レイシガイ				(1)				(1)		(1)			(2)		(2)				
	21 キンカクツボ						+			+		+			+	r	r	r	r	
	22 キンショウウエ						(1)	(1)	(1)	(2)	(2)	(2)	(2)			(1)		(1)		
	23 ミヤコミシ							(1)			(2)									
	24 クロシタナクミシ							(2)	(2)	(2)		(1)		(1)					(2)	
	25 ヒメホシムシ									+										
	26 単体性ホヤ類								(1)	(2)	(2)	(4)	(5)	(7)	(4)	(1)		(6)		
	27 ウミウシ類の卵塊									+	+	+	+						r	
	28 普通海綿綱											+	+	+	+		5	10	r	
	29 シマメノウカサガイ										(1)	(1)		(1)						
	30 ミズヒキコガイ科											+			+					
	31 イグヒホヤトカリ											(1)			(1)				(1)	
	32 アミコケムシ科														+	r	r		r	
	33 ウミウシ目																(3)		(2)	
	34 シオガマシノコ																r	r	r	
	35 石灰海綿綱															+		r	r	
	36 シロホヤ																	(1)		
	37 イグヨバサミ																	(1)		
	38 カサガイ																		(7)	

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ( )内の数字は個体数を表す。

表 4-2-5-1 (2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：2019年11月 6日

S t . B

調査時刻：8:50~11:00

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基 質		被 覆 石																
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0								
植 物	1 珪藻綱			+														
	2 オキヅリ				+													
	3 タマハキモク				+	5	5	5	15	+	+							
	4 マクサ				+	5	5	+	+	+	+	+	20	+	r	r		
	5 カハノリ									+			+				r	r
	6 ミル										+							
	7 シダモク										+	+						
	8 イギス科											+		+	+	r	r	
	9 テンクサ科														15	10	r	
	10 オコノリ属														r	r	r	r
	11 ツノマタ属																	r
	12 イワノリ科																	r
動 物	1 カメノテ	+	+															
	2 コキノカサガイ科	(1)	(3)															
	3 キッコカンザシ		+	5														
	4 ヒザラガイ		(2)	(2)	(1)													
	5 ウズマキガイ科			+														
	6 キクノハガイ			(12)	(7)													
	7 イボニシ			(1)	(4)	(5)												
	8 カンザシガイ科			+	20	40	35	15	10	5	5	5	5	+	+	+	r	
	9 群体性ホヤ類				+					+	+	+						
	10 ナミカシガイ				(1)	(1)												
	11 オホヒガイ				(2)	(4)	(7)											
	12 コシカカシガラ					(1)												
	13 イトマキヒトデ					(1)							(1)					
	14 ヒメウキムシ					+		5	5	+	+							
	15 シメノウツネガイ						(2)						(1)	(6)	(35)	(18)	(3)	(1)
	16 レイガイ							(2)	(1)			(1)	(2)		(1)	(3)		
	17 ミズヒキガイ科							+	+	+	+	+						
	18 コロキガイ								(1)									
	19 コケムシ綱									+		+	+					
	20 多毛綱の卵塊									+	+	+	+	+	r	r		
	21 アラムシロ												(1)					
	22 シカマサソコ													+				
	23 マナコ												(1)					
	24 キクサキ属												(2)	(7)		(1)	(1)	
	25 キンカクシツボ													+	r	r	r	r
	26 泥巢														+	r	r	
	27 普通海綿綱															+		

注1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ( )内の数字は個体数を表す。

表 4 - 2 - 5 - 2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：2019年11月 6日

出現種\地点	S t . A	S t . B
ミル	30mm-60mm	30mm
イダコ科	3mm	5mm
スサケハニ	5mm	---
珪藻綱	---	1mm
オキツリ	---	30mm
タマハキモク	---	50mm-100mm
マクサ	---	30mm-100mm
カハノリ	---	10mm-20mm
シダモク	---	20mm-30mm
テングサ科	---	30mm-40mm
オコノリ属	---	50mm-80mm
ツノマタ属	---	30mm
イワカキ科	---	1mm

調査年月日：2019年11月 6日

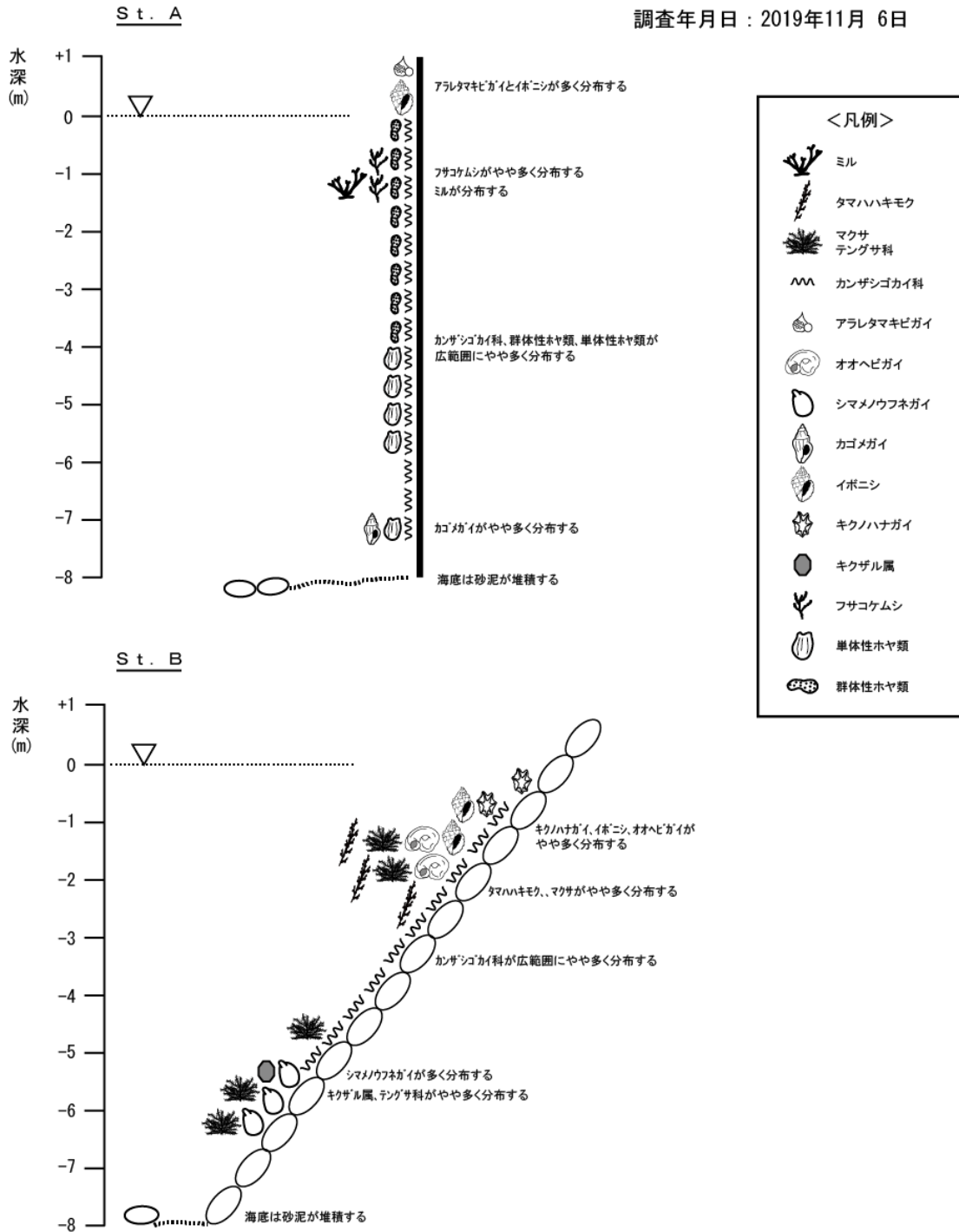


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式



水深(m)

【St.B】

調査日:2019年11月 6日

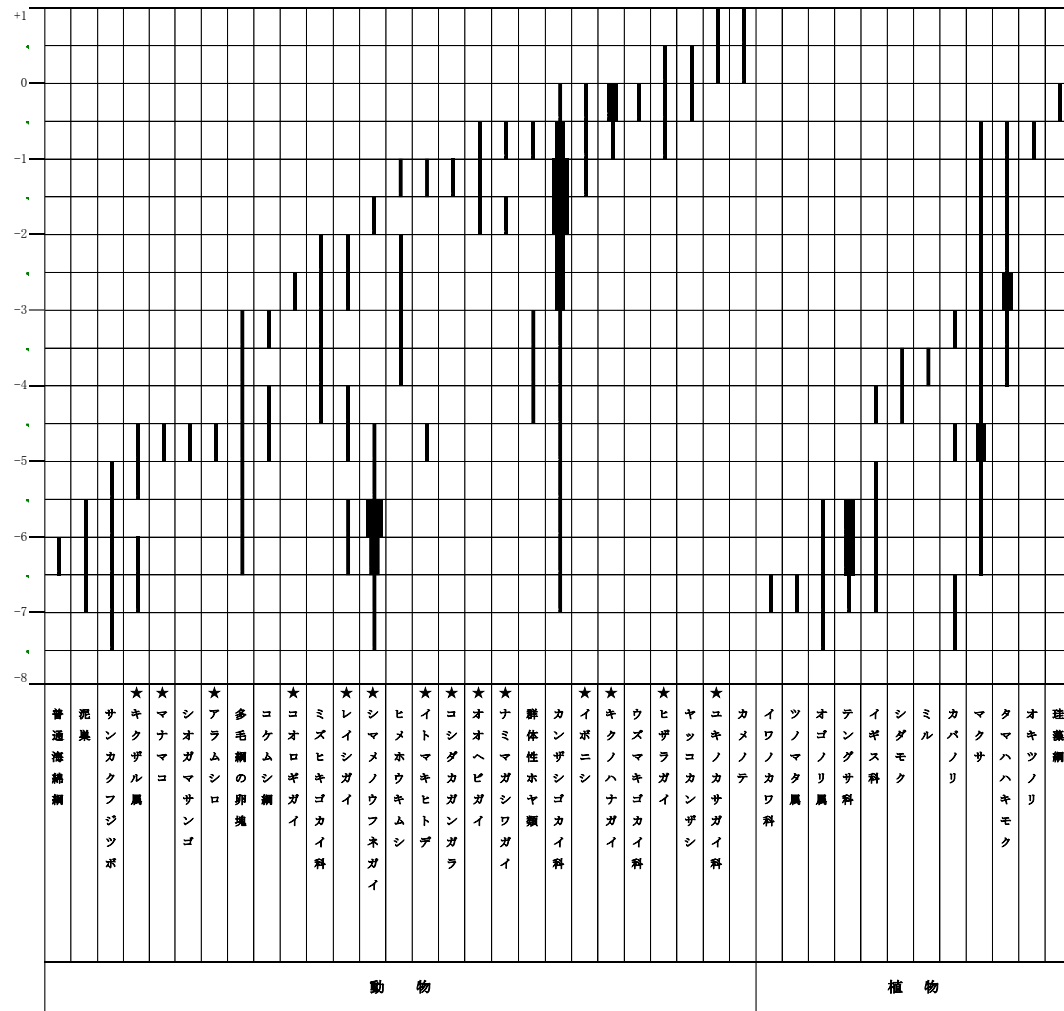


図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布

表 4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門		2	1	1	2	3	3 ( 0 ~ 3 )
	褐藻植物門					1	1	1 ( 0 ~ 1 )
	紅藻植物門		2	2		4	7	9 ( 0 ~ 7 )
	その他		1			1		2 ( 0 ~ 1 )
	合計	0	5	3	1	8	11	15 ( 0 ~ 11 )
湿重量 (g)	緑藻植物門		0.17	+	+	0.10	0.42	0.12 ( 0.00 ~ 0.42 )
	褐藻植物門					10.77	4.82	2.60 ( 0.00 ~ 10.77 )
	紅藻植物門		+	+		12.42	2.01	2.41 ( 0.00 ~ 12.42 )
	その他		+			+		+
	合計	0.00	0.17	+	+	23.29	7.25	5.13 ( 0.00 ~ 23.29 )
組成重量 (%)	緑藻植物門		100.0	50.0	100.0	0.4	5.8	2.3 ( 0.0 ~ 100.0 )
	褐藻植物門					46.2	66.5	50.7 ( 0.0 ~ 66.5 )
	紅藻植物門		+	50.0		53.3	27.7	47.0 ( 0.0 ~ 53.3 )
	その他		+			+		+
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)			シオグサ属 0.17(100.0)			タマハキモク 10.77(46.2) マクサ 9.97(42.8)	タマハキモク 4.82(66.5) オキツリ 1.42(19.6)	タマハキモク 2.60(50.8) マクサ 1.73(33.8) オキツリ 0.62(12.1)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。  
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合は除く。  
 4. 湿重量は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表 4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [2019 年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属
2					<i>Ulva</i> sp.	アサ属
3			シオクサ	シオクサ	<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属
4	褐藻植物	褐藻	ヒバマタ	ホンダリ	<i>Sargassum muticum</i>	タマハキモク
5	紅藻植物	紅藻	アコウエテウム	アコウエテウム	<i>Audouinella</i> sp.	オーシュイネ属
6			テンクサ	テンクサ	<i>Gelidium elegans</i>	マクサ
7			スキノリ	スキノリ	<i>Chondracanthus intermedius</i>	カイノリ
8			ムカデノリ	ムカデノリ	<i>Grateloupia filicina</i>	ムカデノリ
9					<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツノリ
10			オコノリ	オコノリ	<i>Gracilaria textorii</i>	カハノリ
11			イキス	イキス	<i>Ceramium</i> sp.	イキス属
12			タシア	タシア	<i>Dasya</i> sp.	タシア属
13			フシマツモ	フシマツモ	<i>Polysiphonia</i> sp.	イトクサ属
14	黄色植物	珪藻	羽状	テイトマ	<i>Licmophora</i> sp.	リクモフォラ属
15				ナビクラ	Naviculaceae	ナビクラ科

表 4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [2019 年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Enteromorpha</i> sp.			+			+	+	
2	<i>Ulva</i> sp.						0.01	0.01	
3	<i>Cladophora</i> sp.			0.17	+	+	0.10	0.68	
4	<i>Sargassum muticum</i>						10.77	4.82	
5	<i>Audouinella</i> sp.			+				+	
6	<i>Gelidium elegans</i>						9.97	0.40	
7	<i>Chondracanthus intermedius</i>						0.01	0.01	
8	<i>Grateloupia filicina</i>						0.16	0.16	
9	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						2.29	1.42	
10	<i>Gracilaria textorii</i>						0.05	0.05	
11	<i>Ceramium</i> sp.				+	+	0.11	0.11	
12	<i>Dasya</i> sp.						0.02	0.02	
13	<i>Polysiphonia</i> sp.			+	+		+	+	
14	<i>Licmophora</i> sp.			+				+	
15	Naviculaceae						+	+	
	種類数		0	5	3	1	8	11	
	合計		0.00	0.17	+	+	23.29	7.25	

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。  
 3. 湿重量(g)の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。



表 4-2-5-6 (1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [2019 年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )						
		上 層	中 層	下 層	上 層	中 層	下 層							
種類数	軟体動物門	11	11	3	6	6	15	29 ( 3 ~ 15 )						
	環形動物門	8	13	16	10	17	17	26 ( 8 ~ 17 )						
	節足動物門	7	13	9	7	8	8	26 ( 7 ~ 13 )						
	そ の 他	5	10	11	3	7	5	18 ( 3 ~ 11 )						
	合 計	31	47	39	26	38	45	99 ( 26 ~ 47 )						
個体数	軟体動物門	366	72	8	16	42	181	114 ( 8 ~ 366 )						
	環形動物門	125	635	829	23	1,877	1,425	819 ( 23 ~ 1,877 )						
	節足動物門	112	118	356	20	21	28	109 ( 20 ~ 356 )						
	そ の 他	8	60	182	7	37	32	54 ( 7 ~ 182 )						
	合 計	611	885	1,375	66	1,977	1,666	1,097 ( 66 ~ 1,977 )						
組個 成体 比数 (%)	軟体動物門	59.9	8.1	0.6	24.2	2.1	10.9	10.4 ( 0.6 ~ 59.9 )						
	環形動物門	20.5	71.8	60.3	34.8	94.9	85.5	74.7 ( 20.5 ~ 94.9 )						
	節足動物門	18.3	13.3	25.9	30.3	1.1	1.7	10.0 ( 1.1 ~ 30.3 )						
	そ の 他	1.3	6.8	13.2	10.6	1.9	1.9	5.0 ( 1.3 ~ 13.2 )						
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	オハク <sup>ロ</sup> カ <sup>キ</sup> 属	324 (53.0)	エゾ <sup>カサネ</sup> カ <sup>ン</sup> サ <sup>シ</sup>	229 (25.9)	ト <sup>テ</sup> カ <sup>ケ</sup> リ <sup>ア</sup> 属	464 (33.7)	ノルマン <sup>タ</sup> ナ <sup>イ</sup> ス	11 (16.7)	エゾ <sup>カサネ</sup> カ <sup>ン</sup> サ <sup>シ</sup>	890 (45.0)	エゾ <sup>カサネ</sup> カ <sup>ン</sup> サ <sup>シ</sup>	656 (39.4)	エゾ <sup>カサネ</sup> カ <sup>ン</sup> サ <sup>シ</sup>	315 (28.7)
	ヤッコ <sup>カ</sup> ン <sup>サ</sup> シ	108 (17.7)	カサネ <sup>カ</sup> ン <sup>サ</sup> シ	213 (24.1)	サ <sup>ン</sup> カ <sup>ク</sup> フ <sup>シ</sup> ツ <sup>ホ</sup>	267 (19.4)	ヒメ <sup>コ</sup> サ <sup>ラ</sup> カ <sup>イ</sup>	9 (13.6)	ミス <sup>ヒ</sup> キ <sup>コ</sup> カ <sup>イ</sup>	266 (13.5)	サ <sup>ヘ</sup> ラ <sup>属</sup>	171 (10.3)		
			サ <sup>ヘ</sup> ラ <sup>属</sup>	90 (10.2)	クモ <sup>ヒ</sup> ト <sup>テ</sup> 網	144 (10.5)			サ <sup>ヘ</sup> ラ <sup>属</sup>	206 (10.4)				

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。  
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 4. 個体数は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	11.93	4.06	0.38	11.42	3.76	21.95	8.92 ( 0.38 ~ 21.95 )
	環形動物門	1.46	3.56	5.09	0.08	15.25	11.50	6.16 ( 0.08 ~ 15.25 )
	節足動物門	0.55	9.89	30.67	+	0.07	0.18	6.89 ( + ~ 30.67 )
	その他	0.01	73.83	57.94	0.19	0.46	0.27	22.12 ( 0.01 ~ 73.83 )
	合計	13.95	91.34	94.08	11.69	19.54	33.90	44.08 ( 11.69 ~ 94.08 )
組湿 成重量 (%)	軟体動物門	85.5	4.4	0.4	97.7	19.2	64.7	20.2 ( 0.4 ~ 97.7 )
	環形動物門	10.5	3.9	5.4	0.7	78.0	33.9	14.0 ( 0.7 ~ 78.0 )
	節足動物門	3.9	10.8	32.6	+	0.4	0.5	15.6 ( + ~ 32.6 )
	その他	0.1	80.8	61.6	1.6	2.4	0.8	50.2 ( 0.1 ~ 80.8 )
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	オハク <sup>o</sup> ロカ <sup>r</sup> キ属		クロマイトホ <sup>o</sup> ヤ	クロマイトホ <sup>o</sup> ヤ	ヒサ <sup>o</sup> ラカ <sup>o</sup> イ	エゾ <sup>o</sup> カサネンサ <sup>o</sup> シ	オオヘビ <sup>o</sup> カ <sup>o</sup> イ	クロマイトホ <sup>o</sup> ヤ
	イホ <sup>o</sup> ニシ	5.94(42.6)	66.91(73.3)	44.51(47.3)	8.33(71.3)	7.61(38.9)	19.23(56.7)	18.57(42.1)
	ヤッコカサ <sup>o</sup> シ	4.48(32.1)	9.51(10.4)	28.97(30.8)	1.97(16.9)	2.77(14.2)	6.56(19.4)	6.41(14.5)
			ヒ <sup>o</sup> ウラ科			イホ <sup>o</sup> ニシ		
						2.52(12.9)		

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 湿重量は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。  
 4. 湿重量が0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 附着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月6日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱
2	刺胞動物	ヒト <sup>ロムシ</sup>	ヒト <sup>ロムシ</sup>	ウミサグ <sup>キカ</sup> ヤ	Campanulariidae	ウミサグ <sup>キカ</sup> ヤ科
3			—	—	HYDROZOA	ヒト <sup>ロムシ</sup> 綱
4		花虫	イソキ <sup>ンチャク</sup>	タシ <sup>マイソキ</sup> ンチャク	<i>Haliplanella lineata</i>	タシ <sup>マイソキ</sup> ンチャク
5			—	—	ACTINIARIA	イソキ <sup>ンチャク</sup> 目
6	扁形動物	ウス <sup>ムシ</sup>	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目
7	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門
8	軟体動物	ヒサ <sup>ラカ</sup> イ	ヒサ <sup>ラカ</sup> イ	ケハ <sup>サ</sup> ヒサ <sup>ラカ</sup> イ	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメクハ <sup>サ</sup> ヒサ <sup>ラカ</sup> イ
9						
10		マキ <sup>カ</sup> イ	オキサ <sup>エヒ</sup> ス	ツタ <sup>ノカ</sup> イ	<i>Cellana toreuma</i>	ヨメ <sup>カ</sup> カサ <sup>カ</sup> イ
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37	環形動物	コ <sup>カイ</sup>	サシ <sup>ハ</sup> コ <sup>カイ</sup>	マダ <sup>コ</sup>	Octopodidae	マダ <sup>コ</sup> 科
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
51						
52						
53						
54						
55						
56						
57						
58						
59						
60						
61						
62						
63	節足動物	ウミ <sup>クモ</sup>	—	—	PYCNOGONIDA	ウミ <sup>クモ</sup> 綱
64		甲殻	フシ <sup>ツボ</sup>	イワシ <sup>ツボ</sup>	<i>Chthamalus challengeri</i>	イワシ <sup>ツボ</sup>
65						
66						
67						
68						
69						
70						
71						
72						
73						
74						
75						
76						
77						
78						
79						
80						

表 4-2-5-7 (2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [2019 年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日							
番号	門	綱	目	科	学名	和名	
81	節足動物	甲殻	エビ	カニタマシ	<i>Pisidia serratifrons</i>	フトウテネシレカニタマシ	
82				ワタリガニ	Portunidae	ワタリガニ科	
83				オウキガニ	<i>Pilumnus minutus</i>	ヒメケフガニ	
84					<i>Sphaerozius nitidus</i>	スベスベオウキガニ	
85					<i>Hemigrapsus longitarsis</i>	スネナカイガニ	
86					<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒメベソケイガニ	
87					クモガニ	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨツハモガニ
88				昆虫	ハエ	アシナガバエ	Dolichopodidae
89	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.		
90		コケムシ	クチナシコケムシ	フクロコケムシ	Vesiculariidae	フクロコケムシ科	
91			アチコケムシ	アチコケムシ	Bugulidae	アチコケムシ科	
92			トケコケムシ	トケコケムシ	Scrupocellariidae	トケコケムシ科	
93			モンクチコケムシ	モンクチコケムシ	Cheiloporinidae	モンクチコケムシ科	
94	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱	
95	原索動物	ホヤ	ヒメホヤ	ホリクリニ	Polyclinidae	ホリクリニ科	
96				アスキシヤ	<i>Ascidia sydneyensis</i>	アスキシヤ	
97			マホヤ	スチエラ	<i>Polyandrocarpa zorrissentis</i>	クロマメイタホヤ	
98					Styelidae	スチエラ科	
99					ヒウラ	Pyuridae	ヒウラ科

表 4-2-5-8 (1) 付着生物調査結果(坪刈り)：動物：個体数 [2019 年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE				*				*
2	Campanulariidae		*						*
3	HYDROZOA			*					*
4	<i>Haliplanella lineata</i>		1				6		7
5	ACTINIARIA					1	14	16	31
6	POLYCLADIDA		3	56	12	2	4	4	81
7	NEMERTINEA		1	2	3				6
8	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		10	2			4	18	34
9	<i>Liolophura japonica</i>		1			2			3
10	<i>Cellana toreuma</i>		1						1
11	<i>Patelloida pygmaea</i>		1			9			10
12	<i>Cantharidus japonicus</i>							2	2
13	<i>Peasiella roepstorffiana</i>		5						5
14	<i>Diala varia</i>							4	4
15	<i>Diffalaba picta</i>							3	3
16	<i>Serpulorbis imbricatus</i>							2	2
17	<i>Crepidula onyx</i>						1		1
18	<i>Thais bronni</i>							1	1
19	<i>Thais clavigera</i>		9			2	5	1	17
20	<i>Mitrella bicincta</i>			1			4	2	7
21	<i>Heliacis implexus</i>							1	1
22	<i>Haloa japonica</i>			1		1	27	123	152
23	<i>Siphonaria japonica</i>		4			1		8	13
24	<i>Siphonaria sirius</i>					1			1
25	<i>Barbatia virescens</i>						1		1
26	<i>Chloromytilus viridis</i>		1	15	1				17
27	<i>Modiolus nipponicus</i>			2				1	3
28	<i>Musculista senhousia</i>			1				10	11
29	<i>Musculus cupreus</i>			3	6				9
30	<i>Vignadula atrata</i>		1						1
31	<i>Anomia chinensis</i>			1				1	2
32	<i>Crassostrea gigas</i>			1					1
33	<i>Saccostrea</i> sp.		324						324
34	<i>Claudiconcha japonica</i>		9						9
35	Petricolidae			44	1			4	49
36	Octopodidae			1					1
37	<i>Harmothoe</i> sp.						1		1
38	<i>Halosydna brevisetosa</i>			21	3		7	1	32
39	<i>Lepidonotus</i> sp.		5	3			6	5	19
40	<i>Eulalia</i> sp.		2	11		1			14
41	<i>Ophiodromus</i> sp.		1	20	42	3	55	89	210
42	<i>Trypanosyllis taeniaformis</i>			1					1
43	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>				4				4
44	Syllinae		4	15	48	1	28	20	116
45	<i>Neanthes caudata</i>			1	2	1	8	24	36
46	<i>Nereis heterocirrata</i>			1	4		1	4	10
47	<i>Nereis multignatha</i>			5	3	2	1	4	15
48	<i>Perinereis cultrifera</i>			25	8	2	91	70	196
49	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						15	27	42
50	<i>Platynereis dumerilii</i>		1			2	1	5	9
51	<i>Pseudonereis variegata</i>		3				1		4
52	<i>Eunice</i> sp.				1				1
53	<i>Polydora</i> sp.				12		156	20	188
54	<i>Cirriformia tentaculata</i>						266	153	419
55	<i>Dodecaceria</i> sp.				464	5			469
56	<i>Nicolea</i> sp.				1				1
57	<i>Streblosoma</i> sp.				53	1	144	127	325
58	<i>Sabella</i> sp.		1	90	31		206	171	499
59	<i>Hydroides elegans</i>			213	40			48	301
60	<i>Hydroides ezoensis</i>			229	113		890	656	1,888
61	<i>Hydroides</i> sp.							1	1
62	<i>Fomatoleios krausii</i>		108			5			113
63	PYCNOGONIDA						1		1
64	<i>Chthamalus challengeri</i>		58						58
65	<i>Balanus improvisus</i>			1					1
66	<i>Balanus trigonus</i>			81	267				348
67	<i>Anatanais normani</i>		1			11	3	17	32
68	Janiridae			3		1			4
69	<i>Dynoides dentisinus</i>		41			3		2	46
70	<i>Ampithoe</i> sp.						1		1
71	Aoridae			1	2	1			4
72	<i>Corophium</i> sp.					1	1	1	3
73	<i>Ericthonius</i> sp.			1	1		7	1	10
74	<i>Podocerus</i> sp.			1					1
75	<i>Stenothoe</i> sp.		1						1
76	<i>Hyale</i> sp.		8	2		1	1		12
77	<i>Elasnopus japonicus</i>			9	3				12
78	<i>Caprella equilibra</i>			1	2				3
79	<i>Caprella penantis</i>			3					3
80	<i>Caprella scaura diceros</i>					2	6	1	9

注：1. 「\*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は 0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は 0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[2019年度秋季分]

		調査年月日：2019年11月 6日							
番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Pisidia serratifrons</i>				1				1
82	Portunidae							2	2
83	<i>Pilumnus minutus</i>			4	59				63
84	<i>Sphaerozius nitidus</i>			10	11				21
85	<i>Hemigrapsus longitarsis</i>							1	1
86	<i>Nanosesarma gordonii</i>		2						2
87	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			1	10		1	3	15
88	Dolichopodidae		1						1
89	<i>Phoronis</i> sp.				1		1		2
90	Vesiculariidae			*	*				*
91	Bugulidae			*	*		*	*	*
92	Scrupocellariidae			*					*
93	Cheiloporinidae			*					*
94	OPHIUROIDEA		3		144	4	12	12	175
95	Polyclinidae						*	*	*
96	<i>Ascidia sydneyensis</i>				1				1
97	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			*	*				*
98	Styelidae			1	2				3
99	Pyuridae			1	19				20
	種類数		31	47	39	26	38	45	99
	合計		611	885	1,375	66	1,977	1,666	6,580

注：1. 「\*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月 6日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE				0.02				0.02
2	Campanulariidae		+						+
3	HYDROZOA			+					+
4	<i>Haliplanella lineata</i>		+				0.08		0.08
5	ACTINIARIA					0.18	0.13	0.07	0.38
6	POLYCLADIDA		0.01	0.82	0.23	+	+	+	1.06
7	NEMERTINEA		+	0.02	+				0.02
8	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		0.52	0.15			0.05	0.23	0.95
9	<i>Liolophura japonica</i>		0.12			8.33			8.45
10	<i>Cellana toreuma</i>		+						+
11	<i>Patelloida pygmaea</i>		+			0.33			0.33
12	<i>Cantharidus japonicus</i>							0.01	0.01
13	<i>Peasiella roepstorffiana</i>		+						+
14	<i>Diala varia</i>							+	+
15	<i>Diffalaba picta</i>							0.01	0.01
16	<i>Serpulorbis imbricatus</i>							19.23	19.23
17	<i>Crepidula onyx</i>						0.85		0.85
18	<i>Thais bronni</i>							0.06	0.06
19	<i>Thais clavigera</i>		4.48			1.97	2.52	1.35	10.32
20	<i>Mitrella bicincta</i>			0.03			0.21	0.10	0.34
21	<i>Heliacis implexus</i>							+	+
22	<i>Haloa japonica</i>			+		+	0.11	0.34	0.45
23	<i>Siphonaria japonica</i>		0.05			0.02		0.02	0.09
24	<i>Siphonaria sirius</i>					0.77			0.77
25	<i>Barbatia virescens</i>						0.02		0.02
26	<i>Chloromytilus viridis</i>		+	0.66	+				0.66
27	<i>Modiolus nipponicus</i>			0.04				+	0.04
28	<i>Musculista senhousia</i>			0.02				0.02	0.04
29	<i>Musculus cupreus</i>			0.07	0.35				0.42
30	<i>Vignadula atrata</i>		+						+
31	<i>Anomia chinensis</i>			1.64				0.48	2.12
32	<i>Crassostrea gigas</i>			0.19					0.19
33	<i>Saccostrea</i> sp.		5.94						5.94
34	<i>Claudiconcha japonica</i>		0.82						0.82
35	Petricolidae			1.14	0.03			0.10	1.27
36	Octopodidae			0.12					0.12
37	<i>Harmothoe</i> sp.						0.02		0.02
38	<i>Halosydna brevisetosa</i>			0.26	0.03		0.09	0.01	0.39
39	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.02	0.02			0.06	0.04	0.14
40	<i>Eulalia</i> sp.		0.01	0.10		+			0.11
41	<i>Ophiodromus</i> sp.		+	0.05	0.14	+	0.19	0.31	0.69
42	<i>Trypanosyllis taeniaformis</i>			+					+
43	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>				0.04				0.04
44	Syllinae		+	0.05	0.15	+	0.05	0.05	0.30
45	<i>Neanthes caudata</i>			+	0.01	+	+	0.06	0.07
46	<i>Nereis heterocirrata</i>			+	+		+	0.02	0.02
47	<i>Nereis multignatha</i>			0.04	0.03	+	0.02	0.03	0.12
48	<i>Perinereis cultrifera</i>			0.45	0.33	0.01	2.77	1.20	4.76
49	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						0.14	0.14	0.28
50	<i>Platynereis dumerilii</i>		+			+	0.02	0.02	0.04
51	<i>Pseudonereis variegata</i>		+				0.03		0.03
52	<i>Eunice</i> sp.				0.01				0.01
53	<i>Polydora</i> sp.				+		0.31	0.07	0.38
54	<i>Cirriformia tentaculata</i>						0.61	0.80	1.41
55	<i>Dodecaceria</i> sp.				0.89	+			0.89
56	<i>Nicolea</i> sp.				0.07				0.07
57	<i>Streblosoma</i> sp.				1.63	+	1.65	1.68	4.96
58	<i>Sabella</i> sp.		+	0.45	0.60		1.68	0.33	3.06
59	<i>Hydroides elegans</i>			0.43	0.05			0.16	0.64
60	<i>Hydroides ezoensis</i>			1.71	1.11		7.61	6.56	16.99
61	<i>Hydroides</i> sp.							0.02	0.02
62	<i>Fomatoleios krausii</i>		1.43			0.07			1.50
63	PYCNOGONIDA						+		+
64	<i>Chthamalus challengeri</i>		0.47						0.47
65	<i>Balanus improvisus</i>			0.04					0.04
66	<i>Balanus trigonus</i>			9.51	28.97				38.48
67	<i>Anatanaïs normani</i>		+			+	+	+	+
68	Janiridae			+		+			+
69	<i>Dynoides dentisinus</i>		0.08			+		+	0.08
70	<i>Ampithoe</i> sp.						0.01		0.01
71	Aoridae			+	+	+			+
72	<i>Corophium</i> sp.					+	+	+	+
73	<i>Ericthonius</i> sp.			+	+		+	+	+
74	<i>Podocerus</i> sp.			+					+
75	<i>Stenothoe</i> sp.		+						+
76	<i>Hyale</i> sp.		+	+		+	+		+
77	<i>Elasnopus japonicus</i>			0.02	+				0.02
78	<i>Caprella equilibra</i>			+	+				+
79	<i>Caprella penantis</i>			+					+
80	<i>Caprella scaura diceros</i>					+	+	+	+

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り:動物:湿重量) [2019年度秋季分]

調査年月日:2019年11月6日

番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Pisidia serratifrons</i>				0.02				0.02
82	Portunidae							0.06	0.06
83	<i>Pilumnus minutus</i>			0.04	0.78				0.82
84	<i>Sphaerozius nitidus</i>			0.20	0.61				0.81
85	<i>Hemigrapsus longitarsis</i>							0.02	0.02
86	<i>Nanosesarma gordonii</i>		+						+
87	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			0.08	0.29		0.06	0.10	0.53
88	Dolichopodidae		+						+
89	<i>Phoronis</i> sp.				+		+		+
90	Vesiculariidae			+	0.27				0.27
91	Bugulidae			5.44	0.76		+	+	6.20
92	Scrupocellariidae			+					+
93	Cheiloporinidae			+					+
94	OPHIUROIDEA		+		0.09	0.01	0.02	0.03	0.15
95	Polyclinidae						0.23	0.17	0.40
96	<i>Ascidia sydneiensis</i>				0.08				0.08
97	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			66.91	44.51				111.42
98	Styelidae			0.14	0.21				0.35
99	Pyuridae			0.50	11.77				12.27
	種類数		31	47	39	26	38	45	99
	合計		13.95	91.34	94.08	11.69	19.54	33.90	264.50

注:1.「+」は0.01g未満を示す。

2.湿重量の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。



表 4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

項目 \ 調査点	St.イ	
種類数	魚類	13
	甲殻類	5
	頭足類	0
	その他	0
	合計	18
個体数	魚類	183
	甲殻類	16
	頭足類	0
	その他	0
	合計	199
湿重量(g)	魚類	146,667.8
	甲殻類	1,030.2
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	147,698.0

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

項目 \ 調査点		St.イ		
主       要       種	個体数	魚類	アカエイ	81 ( 44.3)
			イヌノシタ	47 ( 25.7)
			シログチ	18 ( 9.8)
			クロダイ	16 ( 8.7)
		(カッコ内は組成比%)	甲殻類	キメンガニ
	ガザミ			4 ( 25.0)
	ウシエビ			1 ( 6.3)
	ヘイケガニ			1 ( 6.3)
	マルバガニ			1 ( 6.3)
	湿重量  (g)	魚類	アカエイ	112365.0 ( 76.6)
クロダイ			13987.1 ( 9.5)	
イヌノシタ			11914.5 ( 8.1)	
甲殻類		ガザミ	734.6 ( 71.3)	
		キメンガニ	197.5 ( 19.2)	
	ウシエビ	77.6 ( 7.5)		
(カッコ内は組成比%)	頭足類			
	その他			

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。  
2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種(ただし組成比5%以上のもの)を示す。

表4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ	1	77.6
2				ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascione</i>	キメンガニ	9	197.5
3					<i>Neodrippe japonica</i>	ヘイケガニ	1	6.5
4				エンコウガニ科	<i>Eucrate crenata</i>	マルバガニ	1	14.0
5				ワタリガニ科	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	4	734.6
6	脊椎動物門	軟骨魚綱	ネズミザメ目	トチザメ科	<i>Mustelus griseus</i>	シロザメ	2	2240.0
7			エイ目	アカエイ科	<i>Dasysatis akajei</i>	アカエイ	81	112365.0
8				トビエイ科	<i>Aetobatus flagellum</i>	ナルトビエイ	1	911.2
9			ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	6	1014.2
10		硬骨魚綱	スズキ目	ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	18	2279.4
11				キス科	<i>Sillago japonica</i>	シロギス	1	50.1
12				タイ科	<i>Pagrus major</i>	マダイ	2	99.2
13					<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	1	555.5
14				<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	16	13987.1	
15			カレイ目	ヒラメ科	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	5	960.3
16				カレイ科	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	1	169.0
17				ウシノシタ科	<i>Cynoglossus joyneri</i>	アカシタヒラメ	2	122.3
18				<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	47	11914.5	

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	ウシエビ	1	77.6	77.6	77.6	210	210	210
2	キメンガニ	9	30.3	12.3	24.0	34	25	32
3	ヘイケガニ	1	6.5	6.5	6.5	18	18	18
4	マルバガニ	1	14.0	14.0	14.0	24	24	24
5	ガザミ	4	344.1	87.4	151.6	84	50	63
6	シロザメ	2	1350.0	890.0	1,120.0	712	582	647
7	アカエイ	81	2770.0	440.0	1,170.0	915	241	673
8	ナルトビエイ	1	911.2	911.2	911.2	980	980	980
9	トカゲエソ	6	375.0	28.0	91.6	405	175	254
10	シログチ	18	295.5	79.1	103.6	289	190	208
11	シロギス	1	50.1	50.1	50.1	196	196	196
12	マダイ	2	60.7	38.5	49.6	152	132	142
13	キチヌ	1	555.5	555.5	555.5	343	343	343
14	クロダイ	16	1133.1	496.3	890.9	414	323	386
15	ヒラメ	5	213.1	174.3	188.4	290	270	273
16	マコガレイ	1	169.0	169.0	169.0	232	232	232
17	アカシタヒラメ	2	83.1	39.2	61.2	250	187	219
18	イヌノシタ	47	551.8	99.1	231.4	471	272	350

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、  
 プンプク：長径

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	ウシエビ	1	77.6	210	185	52	
2	キメンガニ	1	24.0	32	35		
3		2	30.3	33	36		
4		3	25.8	33	36		
5		4	13.0	26	28		
6		5	28.0	34	37		
7		6	12.3	25	26		
8		7	22.3	29	32		
9		8	28.0	33	35		
10		9	13.8	25	26		
11		ヘイケガニ	1	6.5	18	23	
12	マルバガニ	1	14.0	24	30		
13	ガザミ	1	344.1	84	139	195	
14		2	158.8	63	104	142	
15		3	144.3	63	105	136	
16		4	87.4	50	83	116	
17	シロザメ	1	1350.0	712	583		
18		2	890.0	582	475		
19	アカエイ	1	2700.0	850	375		
20		2	1160.0	585	270		
21		3	775.0	555	242		
22		4	1185.0	673	277		
23		5	1585.0	710	295		
24		6	2259.0	856	347		
25		7	1923.0	762	322		
26		8	515.0	525	320		
27		9	920.0	625	250		
28		10	1050.0	612	373		
29		11	1820.0	767	328		
30		12	460.0	511	206		
31		13	1190.0	686	274		
32		14	710.0	561	242		
33		15	1010.0	612	268		
34		16	1190.0	625	281		
35		17	440.0	495	207		
36		18	1410.0	707	301		
37		19	1060.0	669	277		
38		20	1720.0	765	319		
39		21	510.0	505	214		
40		22	665.0	542	231		
41		23	1700.0	879	321		
42		24	2700.0	751	349		
43		25	1340.0	615	292		
44		26	1740.0	666	309		
45		27	1630.0	713	325		
46		28	1120.0	713	280		
47		29	2770.0	785	471		
48		30	1020.0	601	265		
49		31	980.0	657	272		
50		32	1680.0	693	305		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、  
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(2) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	アカエイ	33	910.0	619	253		
52		34	1270.0	684	285		
53		35	1950.0	870	240		
54		36	970.0	678	258		
55		37	1100.0	634	382		
56		38	2160.0	915	340		
57		39	2590.0	844	355		
58		40	2100.0	786	335		
59		41	740.0	575	246		
60		42	810.0	556	246		
61		43	1540.0	747	312		
62		44	1130.0	672	375		
63		45	1100.0	681	274		
64		46	1180.0	740	297		
65		47	1570.0	241	315		
66		48	880.0	595	266		
67		49	508.0	682	222		
68		50	620.0	475	230		
69				46300.0			
70	ナルトビエイ	1	911.2	980	229		
71	トカゲエソ	1	347.0	379	316		
72		2	375.0	405	346		
73		3	81.0	251	209		
74		4	81.3	235	198		
75		5	28.0	175	146		
76		6	101.9	257	218		
77	シログチ	1	120.2	216	178		
78		2	96.2	201	163		
79		3	99.6	204	169		
80		4	110.4	207	176		
81		5	134.4	225	185		
82		6	95.0	196	160		
83		7	79.1	190	159		
84		8	93.4	204	168		
85		9	103.4	205	173		
86		10	187.8	242	209		
87		11	116.0	209	175		
88		12	241.6	269	224		
89		13	295.5	289	242		
90	14	118.6	217	176			
91	15	92.6	200	166			
92	16	103.8	213	178			
93	17	97.8	203	169			
94	18	94.0	215	168			
95	シロギス	1	50.1	196	173		
96	マダイ	1	60.7	152	118		
97		2	38.5	132	101		
98	キチヌ	1	555.5	343	272		
99	クログダイ	1	950.0	386	317		
100		2	745.8	365	288		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、  
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(3) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
101	クロダイ	3	943.9	405	330			
102		4	1115.7	410	340			
103		5	833.8	377	308			
104		6	967.7	385	310			
105		7	854.3	386	314			
106		8	691.0	361	293			
107		9	995.3	394	323			
108		10	923.8	392	314			
109		11	858.0	372	298			
110		12	688.9	350	281			
111		13	707.2	351	283			
112		14	1082.3	414	334			
113		15	496.3	323	264			
114		16	1133.1	389	321			
115		ヒラメ	1	213.1	290	237		
116			2	188.4	270	234		
117	3		201.2	279	227			
118	4		174.3	273	225			
119	5		183.3	270	224			
120	マコガレイ	1	169.0	232	194			
121	アカシタビラメ	1	83.1	250	230			
122		2	39.2	187	170			
123	イヌノシタ	1	193.8	338	315			
124		2	242.0	355	328			
125		3	183.2	324	300			
126		4	273.9	354	328			
127		5	295.8	380	355			
128		6	292.8	380	351			
129		7	255.9	362	344			
130		8	294.6	363	341			
131		9	222.7	339	313			
132		10	169.1	314	294			
133		11	252.7	356	332			
134		12	217.1	350	323			
135		13	419.5	411	376			
136		14	399.2	405	380			
137		15	422.1	421	394			
138		16	551.8	471	436			
139		17	301.0	385	357			
140		18	212.9	341	314			
141		19	165.0	320	293			
142		20	406.0	418	394			
143		21	244.3	359	333			
144		22	99.1	272	253			
145		23	195.2	317	300			
146		24	235.2	346	322			
147		25	221.7	348	325			
148		26	170.7	311	287			
149		27	238.4	338	317			
150		28	199.7	320	299			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、  
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(4) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
151	イヌノシタ	29	186.7	316	294		
152		30	348.1	367	343		
153		31	185.2	325	304		
154		32	347.7	400	374		
155		33	188.3	317	294		
156		34	230.1	348	320		
157		35	195.9	326	308		
158		36	188.0	326	303		
159		37	144.2	300	282		
160		38	184.5	322	310		
161		39	346.8	384	362		
162		40	156.8	315	295		
163		41	178.6	320	300		
164		42	252.9	370	348		
165		43	256.8	353	332		
166		44	227.8	353	328		
167		45	379.2	420	396		
168		46	310.1	356	335		
169		47	231.4	352	328		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、  
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表 4 - 2 - 6 - 6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [2019 年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	7
	甲殻類	17
	頭足類	1
	その他	3
	合計	28
個体数	魚類	15
	甲殻類	164
	頭足類	5
	その他	13
	合計	197
湿重量 (g)	魚類	2,407.3
	甲殻類	1,273.5
	頭足類	32.7
	その他	371.5
	合計	4,085.0

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。



表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

項目 \ 調査点		St. イ		
主       要       種	個体数	魚類	テンジクダイ	8 ( 53.3)
			シロギス	2 ( 13.3)
			アカエイ	1 ( 6.7)
			ハモ	1 ( 6.7)
			マアジ	1 ( 6.7)
			シログチ	1 ( 6.7)
			キチヌ	1 ( 6.7)
	(カッコ内は 組成比%)	甲殻類	シヤコ	43 ( 26.2)
			ケブカエンコウガニ	21 ( 12.8)
			ヒメガザミ	18 ( 11.0)
イシガニ			16 ( 9.8)	
テナガコブシ			13 ( 7.9)	
その他	ジンドウイカ	5 (100.0)		
	トリガイ	6 ( 46.2)		
	イヨスダレガイ アカガイ	4 ( 30.8) 3 ( 23.1)		
(g)	魚類	アカエイ	1075.0 ( 44.7)	
		キチヌ	644.6 ( 26.8)	
		ハモ	488.7 ( 20.3)	
	甲殻類	ガザミ	473.2 ( 37.2)	
		イシガニ	238.2 ( 18.7)	
		シヤコ	167.8 ( 13.2)	
		クマエビ	90.5 ( 7.1)	
		ケブカエンコウガニ	84.6 ( 6.6)	
	その他	ジンドウイカ	32.7 (100.0)	
		アカガイ	264.3 ( 71.1)	
トリガイ イヨスダレガイ		81.2 ( 21.9) 26.0 ( 7.0)		

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)	
1	軟体動物門	二枚貝綱	真多歯目	フネガイ科	<i>Scapharca broughtonii</i>	アカガイ	3	264.3	
2				ザルガイ科	<i>Fulvia mutica</i>	トリガイ	6	81.2	
3				マルスダレガイ科	<i>Paphia undulata</i>	イヨスダレガイ	4	26.0	
4		頭足綱	ツツイカ目	ジンドウイカ科	<i>Loligo japonica</i>	ジンドウイカ	5	32.7	
5				節足動物門	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis acclivis</i>	トラエビ	3
6		<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ			10	22.5		
7		<i>Metapenaeus ensis</i>	ヨシエビ			4	32.0		
8		<i>Penaeus semisulcatus</i>	クマエビ		4	90.5			
9		<i>Trachypenaeus curvirostris</i>	サルエビ		3	6.6			
10		ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascione</i>		キメンガニ	3	54.4		
11			<i>Neodippe japonica</i>		ヘイケガニ	3	13.2		
12		エンコウガニ科	<i>Carcinoplax vestita</i>		ケブカエンコウガニ	21	84.6		
13			<i>Eucrate crenata</i>		マルバガニ	2	5.1		
14		コブシガニ科	<i>Myra fugax</i>		テナゴコブシ	13	50.3		
15			<i>Philyra heterograna</i>		ヘリトリコブシ	1	0.8		
16		カクレガニ科	<i>Pritodynamia rathbuni</i>		オオヨコナガビノ	1	1.0		
17		フタホシイシガニ科	<i>Charvbidis bimaculata</i>		フタホシイシガニ	9	8.1		
18			<i>Charvbidis japonica</i>		イシガニ	16	238.2		
19			<i>Portunus hastatooides</i>		ヒメガザミ	18	21.5		
20			<i>Portunus trituberculatus</i>		ガザミ	10	473.2		
21		口脚目	シャコ科		<i>Oratosquilla oratoria</i>	シャコ	43	167.8	
22	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目		アカエイ科	<i>Dasvatis akabei</i>	アカエイ	1	1075.0
23			硬骨魚綱		ウナギ目	ハモ科	<i>Muraenesox cinereus</i>	ハモ	1
24		スズキ目	テンジクダイ科	<i>Apogon lineatus</i>	テンジクダイ	8	31.7		
25			<i>Trachurus japonicus</i>	マアジ	1	16.8			
26			ニベ科	<i>Areyrosomus argentatus</i>	シログチ	1	84.2		
27			キス科	<i>Sillago japonica</i>	シロギス	2	66.3		
28			タイ科	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	1	644.6		

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	アカガイ	3	120.1	66.5	77.7	82	63	67
2	トリガイ	6	18.9	8.8	12.8	51	40	46
3	イヨスダレガイ	4	8.6	4.1	6.7	46	38	43
4	ジンドウイカ	5	9.9	4.0	6.8	154	116	136
5	トラエビ	3	1.3	1.2	1.2	58	56	58
6	アカエビ	10	4.2	0.9	2.4	82	47	67
7	ヨシエビ	4	11.4	5.6	7.5	124	92	103
8	クマエビ	4	30.8	13.4	23.2	145	113	136
9	サルエビ	3	2.7	1.4	2.5	66	55	60
10	キメンガニ	3	28.0	8.3	18.1	32	22	26
11	ヘイケガニ	3	5.6	2.8	4.8	18	16	17
12	ケブカエンコウガニ	21	7.2	2.2	3.9	17	12	15
13	マルバガニ	2	2.8	2.3	2.6	14	13	14
14	テナゴコブシ	13	10.5	0.8	3.6	32	15	24
15	ヘリトリコブシ	1	0.8	0.8	0.8	12	12	12
16	オオヨコナガビノ	1	1.0	1.0	1.0	7	7	7
17	フタホシイシガニ	9	1.1	0.7	0.9	12	10	11
18	イシガニ	16	102.8	2.0	8.5	54	15	27
19	ヒメガザミ	18	1.8	0.7	1.2	15	11	13
20	ガザミ	10	375.5	2.4	9.4	84	16	26
21	シャコ	43	7.7	1.0	3.6	84	42	66
22	アカエイ	1	1075.0	1075.0	1075.0	600	600	600
23	ハモ	1	488.7	488.7	488.7	730	730	730
24	テンジクダイ	8	6.7	1.5	4.2	76	47	69
25	マアジ	1	16.8	16.8	16.8	121	121	121
26	シログチ	1	84.2	84.2	84.2	179	179	179
27	シロギス	2	42.3	24.0	33.2	177	151	164
28	キチヌ	1	644.6	644.6	644.6	353	353	353

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンブク：長径

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	アカガイ	1	120.1	82	64		
2		2	77.7	67	52		
3		3	66.5	63	49		
4	トリガイ	1	11.0	43	40		
5		2	13.3	48	45		
6		3	18.9	51	47		
7		4	12.3	41	40		
8		5	16.9	49	45		
9		6	8.8	40	36		
10	イヨスダレガイ	1	8.6	46	25		
11		2	5.4	41	23		
12		3	7.9	45	25		
13		4	4.1	38	21		
14	ジンドウイカ	1	4.0	116	43		
15		2	8.0	154	52		
16		3	6.8	139	44		
17		4	4.0	127	44		
18		5	9.9	136	57		
19	トラエビ	1	1.2	58	49	11	
20		2	1.2	56	49	11	
21		3	1.3	58	49	11	
22	アカエビ	1	2.6	70	60	14	
23		2	4.2	82	70	16	
24		3	2.0	66	56	13	
25		4	2.5	69	60	13	
26		5	1.3	52	44	11	
27		6	2.2	66	53	11	
28		7	2.9	72	60	14	
29		8	0.9	47	39	7	
30		9	1.3	57	47	9	
31		10	2.6	67	58	11	
32	ヨシエビ	1	11.4	124	102	26	
33		2	7.2	100	88	22	
34		3	7.8	105	90	23	
35		4	5.6	92	76	19	
36	クマエビ	1	19.5	132	116	28	
37		2	26.8	140	124	33	
38		3	30.8	145	128	32	
39		4	13.4	113	98	25	
40	サルエビ	1	1.4	55	46	13	
41		2	2.7	66	56	13	
42		3	2.5	60	51	13	
43	キメンガニ	1	28.0	32	36		
44		2	18.1	26	30		
45		3	8.3	22	22		
46	ヘイケガニ	1	5.6	18	20		
47		2	4.8	17	19		
48		3	2.8	16	17		
49	ケブカエンコウガニ	1	7.0	17	24		
50		2	4.6	16	22		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(2) 漁獲対象動物測定結果(底引網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
51	ケブカエンコウガニ	3	3.9	16	22			
52		4	2.4	12	17		抱卵	
53		5	3.6	15	19		抱卵	
54		6	3.9	16	21		抱卵	
55		7	3.5	13	18		抱卵	
56		8	2.3	13	16		抱卵	
57		9	5.7	17	23		抱卵	
58		10	4.3	16	21		抱卵	
59		11	3.1	13	18			
60		12	4.4	14	21			
61		13	4.5	15	20			
62		14	3.5	15	20			
63		15	5.5	16	22			
64		16	7.2	17	22			
65		17	4.1	14	19		片ツメ無し	
66		18	2.2	12	16			
67		19	2.2	13	17			
68		20	3.8	16	22		片ツメ無し	
69		21	2.9	13	18			
70		マルバガニ	1	2.3	13	17		
71			2	2.8	14	18		
72	テナガコブシ	1	10.5	32	28			
73		2	4.3	24	21			
74		3	4.5	24	21			
75		4	5.8	27	25			
76		5	3.2	27	23			
77		6	3.8	25	21			
78		7	3.0	22	19			
79		8	3.6	24	20			
80		9	1.6	18	15			
81		10	1.3	18	15			
82		11	0.8	15	12			
83		12	3.4	21	19			
84		13	4.5	23	20			
85	ヘリトリコブシ	1	0.8	12	12			
86	オオヨコナガビンノ	1	1.0	7	13			
87	フタホシイシガニ	1	0.8	10	15			
88		2	0.7	10	14			
89		3	1.0	12	16			
90		4	1.0	11	15			
91		5	0.8	11	15			
92		6	0.9	11	15			
93		7	1.0	11	16			
94		8	0.8	10	16			
95		9	1.1	11	17			
96	イシガニ	1	102.8	54	75			
97		2	8.4	25	34			
98		3	19.2	31	46			
99		4	15.0	30	40			
100		5	14.9	28	40			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	イシガニ	6	8.4	29	34		
102		7	12.2	28	39		
103		8	10.2	31	40		
104		9	5.8	21	30		
105		10	4.4	20	29		
106		11	6.4	22	35		
107		12	8.1	24	33		
108		13	8.6	24	34		
109		14	8.8	29	35		
110		15	2.0	15	22		
111		16	3.0	16	23		
112	ヒメガザミ	1	0.7	11	16	23	
113		2	0.8	13	18	28	
114		3	1.6	15	21	33	
115		4	1.2	13	17	31	
116		5	1.2	12	22	31	
117		6	1.0	12	19	28	
118		7	1.8	13	19	30	
119		8	1.0	12	17	28	
120		9	1.5	14	20	31	
121		10	1.3	12	17	28	
122		11	1.2	13	18	28	
123		12	1.2	12	18	31	
124		13	1.1	13	17	30	
125		14	1.3	14	20	30	
126		15	0.8	11	15	28	
127		16	1.1	13	18	30	片ツメ無し
128		17	1.1	12	17	27	
129		18	1.6	13	17	30	
130	ガザミ	1	375.5	84	151	187	
131		2	19.6	33	52	77	
132		3	23.4	33	53	79	
133		4	7.5	24	39	54	
134		5	16.0	29	48	69	
135		6	11.0	28	46	64	片ツメ無し
136		7	4.6	20	33	45	
137		8	7.7	19	30	43	
138		9	5.5	21	35	48	
139		10	2.4	16	26	35	
140	シャコ	1	6.1	79	76	15	
141		2	5.3	75	72	14	
142		3	2.9	60	58	12	
143		4	1.9	55	53	12	
144		5	3.1	66	63	12	
145		6	1.5	47	45	8	
146		7	1.9	53	52	10	
147		8	1.3	45	43	8	
148		9	5.5	74	71	15	
149		10	2.4	56	53	10	
150		11	3.7	65	63	12	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(4) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [2019年度秋季分]

調査年月日：2019年11月7日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
151	シャコ	12	3.9	68	64	12		
152		13	3.3	65	63	12		
153		14	1.0	42	40	7		
154		15	2.0	53	52	10		
155		16	7.7	83	80	15		
156		17	6.2	79	76	15		
157		18	6.1	76	74	13		
158		19	3.6	67	63	13		
159		20	2.0	52	50	10		
160		21	2.9	59	57	11		
161		22	4.0	70	67	13		
162		23	4.8	70	67	14		
163		24	5.8	76	73	14		
164		25	6.3	79	75	14		
165		26	5.4	73	70	14		
166		27	5.2	73	71	14		
167		28	7.6	81	78	15		
168		29	4.3	68	65	13		
169		30	5.8	76	73	14		
170		31	4.7	71	68	13		
171		32	2.2	56	53	10		
172		33	1.7	52	50	10		
173		34	3.5	64	62	12		
174		35	7.6	84	81	16		
175		36	3.0	60	58	12		
176		37	5.5	73	70	14		
177		38	3.1	63	61	12		
178		39	3.0	61	59	11		
179		40	4.6	71	68	13		
180		41	2.5	58	56	11		
181		42	1.2	47	44	8		
182		43	1.7	50	48	9		
183		アカエイ	1	1075.0	600	271		
184		ハモ	1	488.7	730	720		
185		テンジクダイ	1	5.9	72	53		
186			2	6.7	76	56		
187			3	2.1	50	36		
188			4	4.4	71	53		
189			5	1.5	47	36		
190			6	4.9	71	53		
191			7	4.0	66	49		
192			8	2.2	51	36		
193		マアジ	1	16.8	121	98		
194	シログチ	1	84.2	179	156			
195	シロギス	1	42.3	177	154			
196		2	24.0	151	129			
197	キチヌ	1	644.6	353	282			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。  
 全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径  
 体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径  
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長